

# 特色ある県立高校づくり懇談会

## 第2回目 配布資料

ver. R5.8.7

(確定版)

長野県教育委員会

高校教育課



# 特色ある県立高校づくり懇談会 第2回の論点

高校教育課

## テーマ 県立高校の入口出口

前回の議論「そもそも高校とは」を踏まえ

- ・ 生徒の希望に基づき学科の定員を決めることについて
- ・ 職業科で学んだ生徒が、その専門以外の進路を選んでいることについて

### 第3回目テーマの予定

#### テーマ 特色化、魅力化について

- ・ 新しいタイプの高校の検討  
(連携型中高一貫、高専、国際高校、全国募集など)
- ・ 個別最適な学びのあり方  
(単位制、他校との単位互換、大学の先取り履修、ICT活用など)
- ・ 県境校のあり方 など

# 第1回特色ある県立高校づくり懇談会に出た主な意見

(第2回目用の資料)

高校教育課

- ・第1回目に構成員から出た様々なご意見の概要です。
- ・第2回目のテーマは「県立高校の入口出口」です。以下のうち、主に★がついている項目について深掘りします。  
(★がついていない項目も話題になる場合もありますが、主には3回目以降の「特色化・魅力化」に向けた懇談会での意見交換を想定しています。)

## 【そもそも高校とは】

- ★社会に出る準備をする場
- ★生きる力を身に付ける場
- ★大学進学に向けた学びの場
- ★地域を支える若者の地元回帰のきっかけとなる場
- ★社会発展のために役立つ人材を育成する場
- ★多様性を認めるインクルーシブな場

## 【長野県の県立高校に求められること】

- ・やりたいことをやれる環境整備（生徒が魅力に感じる特色化）
- ★全ての高校生に対する選択肢の増（全ての生徒のウェルビーイングの実現）
- ・全国から移住してきたいと思える学校づくり
- ・何かに特化した子を受け入れてくれる学校
- ・生徒自身が高校や地域の作り手になれる体制作り
- ・地元企業でのリアリティのある就業体験
- ・自前主義からの脱却
- ・地域資源活用に向けた様々な関係者による協働体制づくり（口だけではダメ）
- ・地元地域での幸せのロールモデルとの出会い
- ・各高校の情報発信の充実と、そのコンテンツ作り
- ・教員の待遇改善と、そのための仕組みづくり

## 【特色化・魅力化に向けた具体的な案】

- ・長野の強み（豊かな自然）を取り入れた授業の積極的な実施とそのPR
- ・メイクといった社会人としてのマナーなど、社会に出る準備になる授業の導入
- ・全県どこからでもオンラインで学べるプログラムの導入
- ・高校における共通性の高いものは、オンライン授業などで共有化
- ・自由にカリキュラムを選べる大学のような高校（単位制）
- ・地元企業での体験を単位に変換する制度の設置
- ・地域と学校をつなぐ地域コーディネーターの配置
- ・各校の代表者による高校生会議の継続的な実施による特色化の検討

教育委員会では、学科ごとの定員を決めるにあたり、生徒の希望(入口)を尊重して決めている。一方で、生徒の就職状況や産業界からの要望(出口)とは、ギャップが生じている。

## 入口

中学生の声

- ・大学に進学したい
- ・就職に向けた専門的な学習をしたい
- ・自分の地域で学びたい
- ・進学か就職か決まっていない
- ・進路希望 普：職：総合 ≒ 7：2：1

高1調査(R4)「高校選択で重視したこと」

普通科

農業科

- 雰囲気が良い(38%)
- 自宅から近い(37%)
- 合格できそう(35%)
- 大学進学に有利(27%)
- 授業についていける(24%)

- 特色があるから(48%)
- 自宅から近い(34%)
- 希望職種に関連(31%)
- 雰囲気が良い(27%)
- 合格できそう(25%)

工業科

商業科

- 希望職種に関連(48%)
- 特色があるから(40%)
- 就職に有利(40%)
- 自宅から近い(32%)
- 合格できそう(20%)

- 特色があるから(37%)
- 就職に有利(36%)
- 自宅から近い(35%)
- 雰囲気が良い(28%)
- 合格できそう(27%)

複数回答

職業科は、普通科とは違った学びを求め選んでいる。また、主に就職を意識して入学している生徒が多い。

<学科ごとの選択理由>

- 農業科：就職より、学校の特色で選択する生徒が多い
- 工業科：半数近くが就職を意識している
- 商業科：特色と就職がほぼ同率で上位になっている

保護者の声(県内800人以上回答のアンケート)

進学させたい学科

高校選択で重視したこと

- 子どもの希望(55%)
- 普通科(23%)
- わからない(6%)

- 雰囲気(67.5%)
- 将来の仕事関連(54.4%)
- 自宅から近い(52.7%)
- 特色がある(48.3%)
- 大学進学に有利(42.2%)
- ※複数回答

※単一回答

## 教育委員会が考える、入口出口の対応

### 入口の対応

- 中学生の希望をベースに募集定員を決定
- トレンド(流れ)を長期的視野でつかみ、少しずつ変更

(選択肢を増やすため各校の特色化を進める → 第3回目に議論)

- (理由)
- ・生徒の学びたいという期待に応えられる
  - ・生徒の学びへのモチベーション維持につながる
  - ・募集定員に対して、安定した充足率が期待できる

### 出口に対応した学び

- 専門性の育成
- どの進路でも活躍できる力(人間力や探究力など)の育成
- どこに就職・進学するかは生徒自らが選択することが大切

- 農 農業・畜産業の面白さ、環境学習
- 工 DX、地元産業理解
- 商 金融・投資等の実践的な学習
- 全 起業を目指したアントレプレナー教育

- ※外部人材の活用・企業との連携による先進的な学び
- ※インターンシップや、デュアルシステムの深化
- ※資格取得を視野に入れたカリキュラム編成
- ※総合技術高校の設置

複数の職業学科(一部普通科を含む)を持ち、互いに学科の枠を超えた学びを実現する学校(入学後に学科選択あるいは学科変更が可能)

### 出口から見える課題

- ・学んだ学科と関連のない職業への就職状況がある
- ・産業界の人材不足に十分貢献できない恐れがある
- ・固定的な学科構成により生徒の希望を誘導している恐れがある

上記課題に対して、教育委員会としては、専門を生かせる就職先の確保や、最新の技術を学ぶなど学習内容のアップデートが必要であると考えている。

## 出口

公立高校生の進路状況(R3年度)

- 進学 11,620人(82%)
- 就職 2,506人(18%) うち県外11%、**県内89%**

産業界の声

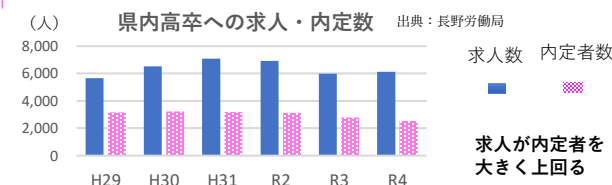
下記を備えた人材を欲している

<全産業界が共通して求める能力>  
人間力(コミュニケーション力、主体性)  
探究力(向上心、自ら考えて行動する力)

<業界別の高校生に期待する力>  
農業：農業知識+農機具の整備技術と、経理・簿記  
製造：国際競争に負けない力、知的好奇心  
林業：地元への興味・関心  
建設：やる気、即戦力に近いスキルや資格  
医療：向上心、忍耐力、倫理観  
看護：想像力(相手の感情・要求を読み取る力)  
介護：人と接することが好き、資格の取得  
観光：語学力があると活動の場が広がる

学科別の就職先(R3年度)

- | 【普通科】      | 【農業科】            | 【工業科】             | 【商業科】       |
|------------|------------------|-------------------|-------------|
| 製造業(48.7%) | 製造業(53.5%)       | 製造業(58.6%)        | 製造業(51.8%)  |
| 卸売小売(8.6%) | 建設業(11.5%)       | <b>建設業(16.9%)</b> | 卸売小売(10.6%) |
| 公務(6.8%)   | 公務(5.9%)         | 電気がス(5.3%)        | 宿泊飲食(5.6%)  |
| 建設業(5.8%)  | <b>農林業(4.2%)</b> |                   |             |



## 論点

出口から見える課題に対し教育委員会は上記のように考えているが、本日の論点である以下2点について、皆さんはどう考えますか？

- ・生徒の希望に基づき学科の定員を決めることについて
- ・職業科で学んだ生徒が、その専門以外の進路を選んでいることについて

# 参考資料

(第2回 特色ある県立高校づくり懇談会)

高校教育課

1	長野県立高校の現況と、入口出口の概要	・・・	P 7
2	入口に関する各種資料		
(1)	県立高校の募集定員と構成比の推移	・・・	P 9
(2)	学科別定員数の各県比較	・・・	P 10
(3)	学科別構成比の各県比較	・・・	P 11
(4)	県内高校の県外への流出入の状況	・・・	P 12
(5)	第1回予定数調査と実際の出願校との比較	・・・	P 13
3	出口に関する各種資料		
(1)	県内高校生の進路状況	・・・	P 15
(2)	進路状況の各県比較	・・・	P 17
(3)	県立高校の学科別進路状況	・・・	P 18
(4)	県内企業の高卒者に対する求人数・内定者数	・・・	P 19
4	中学生・高校生と保護者のニーズ調査	・・・	P 20
5	県内産業界等へのヒアリング結果	・・・	P 23
6	教員アンケート	・・・	P 26
7	公立高校の配置図	・・・	P 28

# 1 長野県立高校の現況と、入口出口の概要

## 県立高校の現況 (R4年度)

全80校 全生徒数42,422人 (犀峽・中条校を1校とカウント)

<b>【全日制】</b>	77校	全39,160人	
普通科	設置55校	25,342人 (64.7%)	
専門学科			職業学科 9,771人 (25.0%)
農業科	設置9校	2,747人 (7.0%)	
工業科	設置10校	3,718人 (9.5%)	
商業科	設置10校	2,884人 (7.4%)	
家庭科	設置3校	422人 (1.1%)	
その他	設置14校	1,865人	
	全	11,636人 (29.7%)	
総合学科	設置5校	2,182人 (6.7%)	

※複数の学科を持つ学校があるので、学校数の合計とは一致しない

<b>【定時制】</b>	18校 (うち多部制単位制高校3校)	全1,610人
・普通科	設置15校	1,397人
・工業科	設置4校	175人
・商業科	設置1校	38人

<b>【通信制】</b>	3校 (サテライト含む)	全1,652人
--------------	--------------	---------

## 県立高校の入口の状況 (概要)

### 募集定員の状況 (R5年度入学生)

定員数	普通科 9,560人 (普通系専門学科含む)
	職業学科3,440人 (農1,000 工1,320 商960 家160)
	総合学科 800人
合計	13,800人

構成比 普通69.3% : 職業学科24.9% : 総合学科5.8%

全国比較 (全国と比較したときの順位 (R4年度数値での比較))

定員数	普通科12位, 農業科4位, 工業科21位, 商業科14位
構成比	普通科12位, 農業科8位, 工業科36位, 商業科27位

充足率	普通科 96.0%
(R1~5平均)	農業科 94.9%
	工業科 92.8%
	商業科 96.0%

県外流出入 県外への流出者が流入者を上回る

## 高校の出口の状況 (概要)

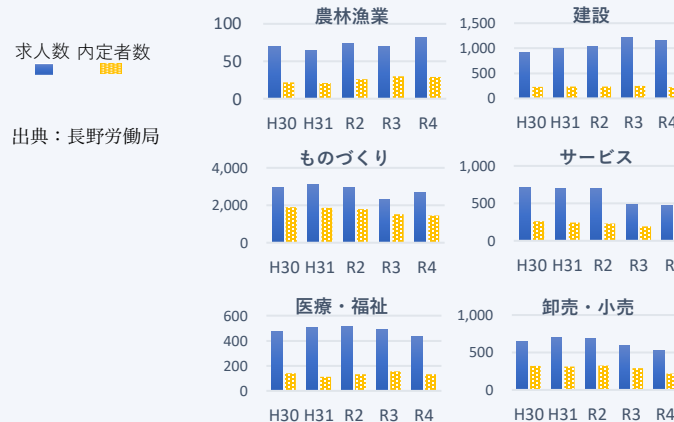
### 進路実績 (R3年度実績) 公立高校 (全日制・定時制)

卒業生数	14,126人
進学者	10,466人 (74.1%)
就職者	2,506人 (17.7%)
その他 (進学準備等)	1,154人 (8.2%)

学科	卒業生数	進学者	就職者
普通	9,147	7,313 (79.9%)	874人 (9.6%)
農業	906人	532人 (58.7%)	353人 (40.0%)
工業	1,323人	639人 (48.2%)	659人 (49.8%)
商業	1,054人	676人 (64.1%)	354人 (33.6%)
家庭	141人	92人 (65.2%)	41人 (29.1%)
総合学科	923人	672人 (72.8%)	215人 (23.3%)

※県内就職率 90.0% (全国10位) (公立私立の実績)

### 長野県内高卒者の求人数・内定者数 (R3末実績)



→ 多くの業種で、毎年求人が内定者数を大きく上回る

### 産業別就職者数 (学科ごと)

- 【普通科】**
- ・製造業 (48.7%)
  - ・卸売小売業 (8.6%)
  - ・公務 (6.8%)
  - ・建設業 (5.8%)

- 【農業科】**
- ・製造業 (53.5%)
  - ・建設業 (11.5%)
  - ・公務 (5.9%)
  - ・農林業 (4.2%)

- 【工業科】**
- ・製造業 (58.6%)
  - ・建設業 (16.9%)
  - ・電気ガス業 (5.3%)

- 【商業科】**
- ・製造業 (51.8%)
  - ・卸売小売業 (10.6%)
  - ・宿泊飲食業 (5.6%)

- 【家庭科】**
- ・宿泊飲食業 (41.4%)
  - ・製造業 (32.9%)
  - ・卸売小売 (10.0%)

- 【総合学科】**
- ・製造業 (44.4%)
  - ・建設業 (11.2%)
  - ・公務 (7.0%)

## 2 入口に関する各種資料

特色ある県立高校づくり懇談会 第2回

高校教育課



# 県立高校の募集定員と構成比の推移

高校教育課

(単位:人、%)

科名	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
普通科 (構成比)	11,320 70.4%	11,320 70.4%	11,080 70.1%	10,840 70.0%	10,960 70.1%	10,520 69.2%	10,120 68.9%	9,760 68.7%	9,480 68.5%	9,640 69.1%	9,560 69.3%
充足率	-	-	-	-	-	-	97.8%	96.5%	95.0%	95.5%	95.4%
農業科 (構成比)	1,040 6.5%	1,040 6.5%	1,000 6.3%	1,000 6.5%	1,000 6.4%	1,000 6.6%	1,000 6.8%	1,000 7.0%	1,000 7.2%	1,000 7.2%	1,000 7.2%
充足率	-	-	-	-	-	-	96.4%	95.7%	92.7%	95.1%	94.4%
工業科 (構成比)	1,400 8.7%	1,400 8.7%	1,440 9.1%	1,440 9.3%	1,440 9.2%	1,440 9.5%	1,400 9.5%	1,400 9.9%	1,360 9.8%	1,320 9.5%	1,320 9.6%
充足率	-	-	-	-	-	-	96.3%	93.5%	93.8%	93.4%	87.0%
商業科 (構成比)	1,240 7.7%	1,240 7.7%	1,200 7.6%	1,160 7.5%	1,200 7.7%	1,200 7.9%	1,120 7.6%	1,080 7.6%	1,040 7.5%	1,040 7.4%	960 7.0%
充足率	-	-	-	-	-	-	99.9%	97.4%	91.5%	93.2%	97.8%
家庭科 (構成比)	160 1.0%	160 1.0%	160 1.0%	160 1.0%	160 1.0%	160 1.1%	160 1.1%	160 1.1%	160 1.2%	160 1.1%	160 1.2%
充足率	-	-	-	-	-	-	95.0%	89.4%	90.6%	95.6%	95.6%
総合学科 (構成比)	920 5.7%	920 5.7%	920 5.8%	880 5.7%	880 5.6%	880 5.8%	880 6.0%	800 5.6%	800 5.8%	800 5.7%	800 5.8%
充足率	-	-	-	-	-	-	94.8%	97.3%	91.1%	90.6%	91.0%
合計	16,080	16,080	15,800	15,480	15,640	15,200	14,680	14,200	13,840	13,960	13,800

(注) 全日制の募集定員

# 令和4年度 全国都道府県立高校 第1学年の大学科別 定員数

長野県教育委員会高校教育課作成

## 定員数

### 大学科(一部抜粋)別の定員(人)

順位	普通科 (特色学科含む)	順位	農業科	順位	農業科+水産科	順位	工業科	順位	商業科	順位	情報科
1	東京 32,581	1	熊本 1,360	1	北海道 1,680	1	愛知 3,800	1	愛知 2,600	1	沖縄 120
2	神奈川 32,431	2	北海道 1,320	2	熊本 1,400	2	東京 3,045	2	埼玉 2,344	2	千葉 80
3	大阪 27,329	3	愛知 1,160	3	愛知 1,320	3	大阪 2,863	3	北海道 2,160	3	岐阜 80
4	埼玉 27,058	4	福島 1,000	4	福島 1,120	4	埼玉 2,659	4	東京 1,715	4	三重 80
5	愛知 26,320	4	長野 1,000	5	長野 1,000	5	北海道 2,320	5	静岡 1,640	5	京都 80
6	千葉 24,000	6	埼玉 954	6	沖縄 1,000	6	神奈川 2,081	6	岡山 1,520	6	奈良 80
7	兵庫 19,480	7	岐阜 900	7	宮城 960	7	福岡 2,080	7	沖縄 1,440	7	香川 63
8	北海道 18,960	8	千葉 880	8	千葉 960	8	兵庫 2,040	8	茨城 1,400	8	山形 40
9	福岡 15,920	9	兵庫 880	9	静岡 960	9	静岡 1,960	9	岐阜 1,380	9	岡山 40
10	茨城 12,550	10	沖縄 880	10	福岡 960	10	福島 1,840	10	福島 1,280	10	福岡 40
11	静岡 11,550	11	福岡 800	11	埼玉 954	11	茨城 1,840	11	千葉 1,200	11	長崎 40
12	長野 9,640	12	静岡 760	12	兵庫 920	12	鹿児島 1,840	12	熊本 1,080	12	鳥取 38
13	沖縄 9,360	13	愛媛 740	13	岐阜 900	13	熊本 1,760	13	宮崎 1,080	13	秋田 35
14	宮城 8,840	14	宮城 720	14	愛媛 845	14	岡山 1,710	14	栃木 1,040	14	北海道
15	新潟 8,680	15	栃木 720	15	鹿児島 840	15	沖縄 1,640	14	長野 1,040	14	青森
16	京都 8,664	16	鹿児島 720	16	神奈川 780	16	岐阜 1,566	14	福岡 1,040	14	岩手
17	広島 8,260	17	群馬 680	17	宮崎 760	17	群馬 1,440	17	愛媛 960	17	宮城
18	岐阜 7,430	18	新潟 640	18	栃木 745	18	栃木 1,400	18	鹿児島 960	18	福島
19	福島 6,830	19	宮崎 640	19	茨城 720	19	新潟 1,390	19	新潟 920	19	茨城
20	栃木 6,760	20	東京 630	20	新潟 720	20	三重 1,380	20	広島 920	20	栃木
21	滋賀 6,720	21	神奈川 624	21	東京 700	21	長野 1,320	21	三重 900	21	群馬
22	三重 6,615	22	茨城 600	22	群馬 680	22	岩手 1,280	22	群馬 880	22	埼玉
23	群馬 6,480	23	広島 600	23	長崎 680	23	宮城 1,280	23	宮城 800	23	東京
24	熊本 6,280	24	長崎 600	24	岩手 600	24	山口 1,250	24	兵庫 800	24	神奈川
25	愛媛 6,260	25	秋田 525	25	広島 600	25	宮崎 1,240	25	佐賀 760	25	新潟
26	岡山 6,065	26	岩手 520	26	青森 595	26	千葉 1,200	26	岩手 720	26	富山
27	鹿児島 5,888	27	三重 510	27	秋田 595	27	広島 1,200	27	長崎 680	27	石川
28	奈良 5,352	28	岡山 510	28	三重 590	28	長崎 1,200	28	神奈川 670	28	福井
29	岩手 5,160	29	青森 490	29	岡山 510	29	大分 1,140	29	大分 665	29	山梨
30	長崎 5,014	30	佐賀 440	30	山形 480	30	山形 1,120	30	山口 650	30	長野
31	石川 4,860	31	大阪 404	31	高知 480	31	愛媛 1,040	31	富山 640	31	静岡
32	秋田 4,536	32	山形 400	32	島根 475	32	富山 1,030	32	福井 625	32	愛知
33	青森 4,390	33	滋賀 400	33	青森 465	33	青森 980	33	青森 600	33	滋賀
34	和歌山 4,265	34	高知 400	34	佐賀 440	34	秋田 980	34	大阪 600	34	奈良
35	山口 4,205	35	大分 390	35	大分 430	35	佐賀 880	35	島根 590	35	石川
36	大分 4,155	36	京都 370	36	大阪 404	36	石川 840	36	滋賀 520	36	大分
37	富山 3,850	37	香川 335	37	滋賀 400	37	和歌山 760	37	和歌山 520	37	兵庫
38	山形 3,800	38	島根 315	38	香川 385	38	高知 760	38	徳島 485	38	和歌山
39	宮崎 3,720	39	山口 280	39	福井 330	39	滋賀 720	39	石川 480	39	島根
40	香川 3,636	40	福井 266	40	山口 330	40	福井 685	40	奈良 400	40	山口
41	徳島 3,210	41	鳥取 246	41	鳥取 322	41	香川 680	41	香川 396	41	徳島
42	山梨 3,145	42	和歌山 240	42	徳島 270	42	山梨 590	42	鳥取 304	42	愛媛
43	福井 3,042	43	徳島 240	43	和歌山 240	43	島根 560	43	京都 286	43	高知
44	佐賀 3,040	44	奈良 225	44	奈良 225	44	奈良 555	44	秋田 280	44	佐賀
45	島根 2,995	45	山梨 210	45	富山 218	45	鳥取 532	45	山形 280	45	熊本
46	高知 2,740	46	石川 160	46	山梨 210	46	徳島 470	46	高知 240	46	大分
47	鳥取 2,154	47	富山 158	47	石川 160	47	京都 370	47	山梨 121	47	宮崎
											鹿児島

### 総定員(人)

### 人口(千人)

順位	総定員	順位	全人口
1	東京 41,381	1	東京 14,010
2	愛知 38,240	2	神奈川 9,236
3	神奈川 38,062	3	大阪 8,806
4	大阪 37,121	4	愛知 7,517
5	埼玉 35,240	5	埼玉 7,340
6	千葉 29,360	6	千葉 6,275
7	北海道 27,560	7	兵庫 5,432
8	兵庫 26,560	8	北海道 5,183
9	福岡 21,920	9	福岡 5,124
10	茨城 18,030	10	静岡 3,608
11	静岡 17,830	11	茨城 2,852
12	沖縄 14,440	12	広島 2,780
13	長野 13,960	13	京都 2,561
14	新潟 13,310	14	宮城 2,290
15	広島 13,300	15	新潟 2,177
16	宮城 12,920	16	長野 2,033
17	岐阜 12,861	17	岐阜 1,961
18	福島 12,390	18	群馬 1,927
19	栃木 11,395	19	栃木 1,921
20	熊本 11,160	20	岡山 1,876
21	岡山 11,005	21	福島 1,812
22	三重 10,880	22	三重 1,756
23	群馬 10,640	23	熊本 1,728
24	鹿児島 10,326	24	鹿児島 1,576
25	京都 10,155	25	沖縄 1,468
26	滋賀 9,680	26	滋賀 1,411
27	愛媛 9,505	27	山口 1,328
28	岩手 8,920	28	愛媛 1,321
29	長崎 8,680	29	奈良 1,315
30	宮崎 7,440	30	長崎 1,297
31	青森 7,365	31	青森 1,221
32	山口 7,220	32	岩手 1,196
33	奈良 7,123	33	石川 1,125
34	石川 7,120	34	大分 1,114
35	大分 7,080	35	宮崎 1,061
36	秋田 6,716	36	山形 1,055
37	山形 6,600	37	富山 1,025
38	和歌山 6,385	38	秋田 945
39	富山 6,378	39	香川 942
40	佐賀 5,760	40	和歌山 914
41	香川 5,696	41	佐賀 806
42	島根 5,020	42	山梨 805
43	徳島 4,935	43	福井 760
44	山梨 4,910	44	徳島 712
45	福井 4,831	45	高知 684
46	高知 4,810	46	島根 665
47	鳥取 3,844	47	鳥取 549

# 令和4年度 全国都道府県立高校 第1学年の大学科別 構成比

長野県教育委員会高校教育課作成

## 構成比

### 大学科(一部抜粋)別の構成比(%)

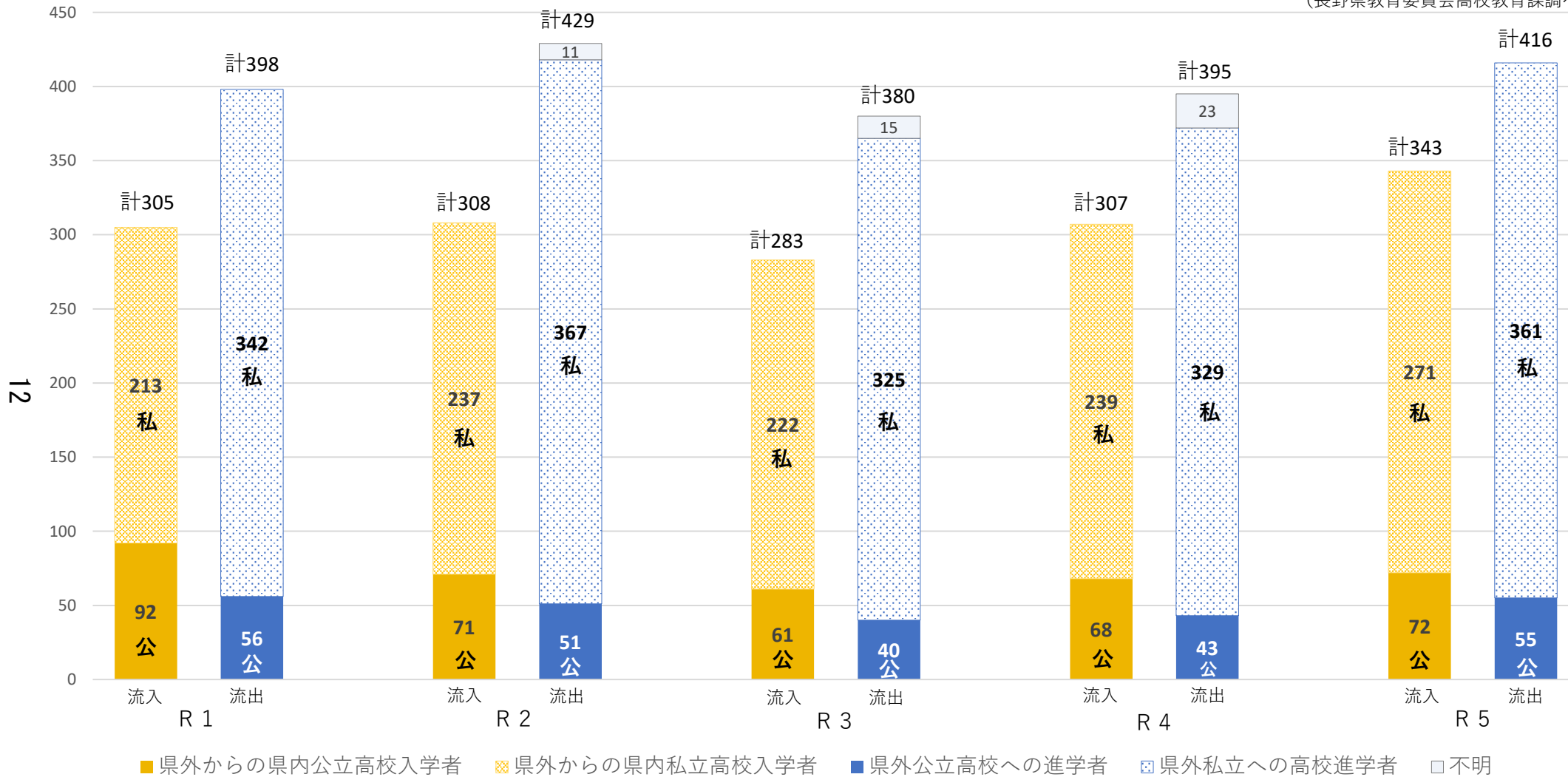
普通科の割合が大きい順	普通科		職業科 (総合学科含む)		順位	農業科		順位	農業科+水産科		順位	工業科		順位	商業科		順位	情報科		順位	総定員(人)	
	普通科	職業科	順位	農業科		農業科+水産科	順位		工業科	順位		商業科	順位		情報科	総定員						
1	京都	85.32	14.68	1	熊本	12.19	1	熊本	12.54	1	鹿児島	17.82	1	宮崎	14.52	1	奈良	1.1	1	東京	41,381	
2	神奈川	85.21	14.79	2	宮崎	8.60	2	宮崎	10.22	2	山口	17.31	2	岡山	13.81	2	香川	1.1	2	愛知	38,240	
3	千葉	81.74	18.26	3	高知	8.32	3	高知	9.98	3	山形	16.97	3	佐賀	13.19	3	鳥取	1.0	3	神奈川	38,062	
4	東京	78.73	21.27	4	福島	8.07	4	島根	9.46	4	宮崎	16.67	4	福井	12.94	4	沖縄	0.8	4	大阪	37,121	
5	埼玉	76.78	23.22	5	秋田	7.82	5	福島	9.04	5	富山	16.15	5	島根	11.75	5	京都	0.8	5	埼玉	35,240	
6	奈良	75.14	24.86	6	愛媛	7.79	6	愛媛	8.89	6	大分	16.10	6	岐阜	10.73	6	三重	0.7	6	千葉	29,360	
7	大阪	73.62	26.38	7	佐賀	7.64	7	秋田	8.86	7	高知	15.80	7	福島	10.33	7	岐阜	0.6	7	北海道	27,560	
8	兵庫	73.34	26.66	8	長野	7.16	8	鳥取	8.38	8	熊本	15.77	8	愛媛	10.10	8	山形	0.6	8	兵庫	26,560	
9	福岡	72.63	27.37	9	岐阜	7.00	9	鹿児島	8.13	9	岡山	15.54	9	富山	10.03	9	秋田	0.5	9	福岡	21,920	
10	茨城	69.61	30.39	10	鹿児島	6.97	10	青森	8.08	10	佐賀	15.28	10	沖縄	9.97	10	長崎	0.5	10	茨城	18,030	
11	滋賀	69.42	30.58	11	長崎	6.91	11	長崎	7.83	11	福島	14.85	11	徳島	9.83	11	岡山	0.4	11	静岡	17,830	
12	長野	69.05	30.95	12	青森	6.65	12	佐賀	7.64	12	秋田	14.59	12	熊本	9.68	12	千葉	0.3	12	沖縄	14,440	
13	愛知	68.83	31.17	13	鳥取	6.40	13	宮城	7.43	13	岩手	14.35	13	大分	9.39	13	福岡	0.2	13	長野	13,960	
14	北海道	68.80	31.20	14	群馬	6.39	14	山形	7.27	14	福井	14.18	14	鹿児島	9.30	14	北海道		14	新潟	13,310	
15	宮城	68.42	31.58	15	栃木	6.32	15	長野	7.16	15	鳥取	13.84	15	静岡	9.20	15	青森		15	広島	13,300	
16	石川	68.26	31.74	16	島根	6.27	16	岐阜	7.00	16	長崎	13.82	16	栃木	9.13	16	岩手		16	宮城	12,920	
17	秋田	67.54	32.46	17	沖縄	6.09	17	沖縄	6.93	17	群馬	13.53	17	山口	9.00	17	宮城		17	岐阜	12,861	
18	和歌山	66.80	33.20	18	山形	6.06	18	福井	6.83	18	青森	13.31	18	三重	8.27	18	福島		18	福島	12,390	
19	愛媛	65.86	34.14	19	香川	5.88	19	香川	6.76	19	三重	12.68	19	群馬	8.27	19	茨城		19	栃木	11,395	
20	新潟	65.21	34.79	20	岩手	5.83	20	岩手	6.73	20	栃木	12.29	20	青森	8.15	20	栃木		20	熊本	11,160	
21	徳島	65.05	34.95	21	宮城	5.57	21	栃木	6.54	21	岐阜	12.18	21	和歌山	8.14	21	群馬		21	岡山	11,005	
22	沖縄	64.82	35.18	22	大分	5.51	22	群馬	6.39	22	山梨	12.02	22	岩手	8.07	22	埼玉		22	三重	10,880	
23	静岡	64.78	35.22	23	福井	5.51	23	北海道	6.10	23	香川	11.94	23	鳥取	7.91	23	東京		23	群馬	10,640	
24	山梨	64.05	35.95	24	徳島	4.86	24	大分	6.07	24	和歌山	11.90	24	北海道	7.84	24	神奈川		24	鹿児島	10,326	
25	香川	63.83	36.17	25	新潟	4.81	25	徳島	5.47	25	石川	11.80	25	長崎	7.83	25	新潟		25	京都	10,155	
26	福井	62.97	37.03	26	北海道	4.79	26	三重	5.42	26	沖縄	11.36	26	茨城	7.76	26	富山		26	滋賀	9,680	
27	広島	62.11	37.89	27	三重	4.69	27	新潟	5.41	27	島根	11.16	27	長野	7.45	27	石川		27	愛媛	9,505	
28	群馬	60.90	39.10	28	岡山	4.63	28	静岡	5.38	28	静岡	10.99	28	香川	6.95	28	福井		28	岩手	8,920	
29	三重	60.80	39.20	29	広島	4.51	29	岡山	4.63	29	愛媛	10.94	29	香川	6.92	29	山梨		29	長崎	8,680	
30	富山	60.36	39.64	30	山梨	4.28	30	京都	4.58	30	新潟	10.44	30	新潟	6.91	30	長野		30	宮崎	7,440	
31	島根	59.66	40.34	31	静岡	4.26	31	山口	4.57	31	茨城	10.21	31	愛知	6.80	31	静岡		31	青森	7,365	
32	青森	59.61	40.39	32	滋賀	4.13	32	広島	4.51	32	愛知	9.94	32	石川	6.74	32	愛知		32	山口	7,220	
33	栃木	59.32	40.68	33	山口	3.88	33	福岡	4.38	33	宮城	9.91	33	埼玉	6.65	33	滋賀		33	奈良	7,123	
34	大分	58.69	41.31	34	和歌山	3.76	34	山梨	4.28	34	徳島	9.52	34	宮城	6.19	34	大阪		34	石川	7,120	
35	山口	58.24	41.76	35	福岡	3.65	35	滋賀	4.13	35	福岡	9.49	35	奈良	5.62	35	兵庫		35	大分	7,080	
36	岩手	57.85	42.15	36	京都	3.64	36	茨城	3.99	36	長野	9.46	36	滋賀	5.37	36	兵庫		36	秋田	6,716	
37	岐阜	57.77	42.23	37	茨城	3.33	37	和歌山	3.76	37	広島	9.02	37	高知	4.99	37	和歌山		37	山形	6,600	
38	長崎	57.76	42.24	38	兵庫	3.31	38	兵庫	3.46	38	北海道	8.42	38	福岡	4.74	38	広島		38	和歌山	6,385	
39	山形	57.58	42.42	39	奈良	3.16	39	愛知	3.45	39	奈良	7.79	39	山形	4.24	39	山口		39	富山	6,378	
40	鹿児島	57.02	42.98	40	愛知	3.03	40	富山	3.42	40	大阪	7.71	40	秋田	4.17	40	徳島		40	佐賀	5,760	
41	高知	56.96	43.04	41	千葉	3.00	41	千葉	3.27	41	兵庫	7.68	41	東京	4.14	41	愛媛		41	香川	5,696	
42	熊本	56.27	43.73	42	埼玉	2.71	42	奈良	3.16	42	埼玉	7.55	42	千葉	4.09	42	高知		42	島根	5,020	
43	鳥取	56.04	43.96	43	富山	2.48	43	埼玉	2.71	43	滋賀	7.44	43	兵庫	3.01	43	佐賀		43	徳島	4,935	
44	福島	55.13	44.87	44	石川	2.25	44	石川	2.25	44	東京	7.36	44	京都	2.82	44	熊本		44	山梨	4,910	
45	岡山	55.11	44.89	45	神奈川	1.64	45	神奈川	2.05	45	神奈川	5.47	45	山梨	2.46	45	大分		45	福井	4,831	
46	佐賀	52.78	47.22	46	東京	1.52	46	東京	1.69	46	千葉	4.09	46	神奈川	1.76	46	宮崎		46	高知	4,810	
47	宮崎	50.00	50.00	47	大阪	1.09	47	大阪	1.09	47	京都	3.64	47	大阪	1.62	47	鹿児島		47	鳥取	3,844	

# 県外からの県内高校への入学者数（流入数）と県内から県外高校への進学者数（流出数）の推移

高校教育課

単位：人

(長野県教育委員会高校教育課調べ)



※公立の流入は、他県からの一家転住のほか、隣県との協定に基づく受入れ校（県境校）、全国募集を実施している高校（白馬、飯山）に限られる

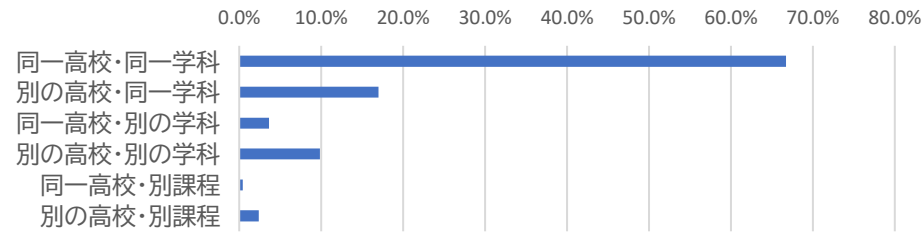
# 第1回予定数調査と実際の出願校との比較 (高1進学意識調査 (R4.8) より)

第1回目の予定数調査には、子どもたちの純粋な希望が反映されていると考えている

## 志願変更の様子

志願変更の様子	度数	%
同一高校・同一学科	<b>7363</b>	66.7%
別の高校・同一学科	<b>1875</b>	17.0%
同一高校・別の学科	<b>400</b>	3.6%
別の高校・別の学科	<b>1085</b>	9.8%
同一高校・別課程	<b>48</b>	0.4%
別の高校・別課程	<b>261</b>	2.4%
合計	<b>11032</b>	

## 志願変更の様子



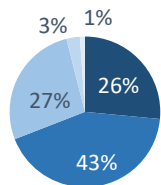
## 学科別志願変更

学科別志願変更	同一高校・同一学科	別の高校・同一学科	同一高校・別の学科	別の高校・別の学科	同一高校・別課程	別の高校・別課程	合計
普通科	<b>4872</b> 67.5%	<b>1730</b> 24.0%	<b>104</b> 1.4%	<b>368</b> 5.1%	<b>30</b> 0.4%	<b>117</b> 1.6%	<b>7221</b>
農業科	<b>559</b> 67.8%	<b>28</b> 3.4%	<b>44</b> 5.3%	<b>152</b> 18.4%	<b>6</b> 0.7%	<b>35</b> 4.2%	<b>824</b>
工業科	<b>604</b> 64.4%	<b>48</b> 5.1%	<b>110</b> 11.7%	<b>139</b> 14.8%	<b>3</b> 0.3%	<b>34</b> 3.6%	<b>938</b>
商業科	<b>409</b> 65.5%	<b>33</b> 5.3%	<b>41</b> 6.6%	<b>115</b> 18.4%	<b>4</b> 0.6%	<b>22</b> 3.5%	<b>624</b>
家政科	<b>63</b> 65.6%	<b>2</b> 2.1%	<b>5</b> 5.2%	<b>21</b> 21.9%		<b>5</b> 5.2%	<b>96</b>
福祉科	<b>20</b> 60.6%	<b>1</b> 3.0%	<b>4</b> 12.1%	<b>6</b> 18.2%		<b>2</b> 6.1%	<b>33</b>
理数科	<b>121</b> 69.5%		<b>26</b> 14.9%	<b>23</b> 13.2%	<b>1</b> 0.6%	<b>3</b> 1.7%	<b>174</b>
探究科	<b>84</b> 60.0%	<b>2</b> 1.4%	<b>24</b> 17.1%	<b>23</b> 16.4%	<b>1</b> 0.7%	<b>6</b> 4.3%	<b>140</b>
学究科	<b>46</b> 57.5%	<b>1</b> 1.3%	<b>5</b> 6.3%	<b>24</b> 30.0%		<b>4</b> 5.0%	<b>80</b>
国際科	<b>66</b> 59.5%	<b>4</b> 3.6%	<b>15</b> 13.5%	<b>22</b> 19.8%	<b>1</b> 0.9%	<b>3</b> 2.7%	<b>111</b>
スポーツ科学科	<b>26</b> 68.4%	<b>1</b> 2.6%	<b>3</b> 7.9%	<b>8</b> 21.1%			<b>38</b>
音楽科	<b>9</b> 69.2%			<b>3</b> 23.1%		<b>1</b> 7.7%	<b>13</b>
総合学科	<b>484</b> 65.4%	<b>25</b> 3.4%	<b>19</b> 2.6%	<b>181</b> 24.5%	<b>2</b> 0.3%	<b>29</b> 3.9%	<b>740</b>
合計	<b>7363</b> 66.7%	<b>1875</b> 17.0%	<b>400</b> 3.6%	<b>1085</b> 9.8%	<b>48</b> 0.4%	<b>261</b> 2.4%	<b>11032</b>

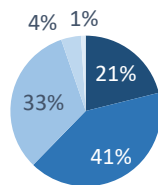
13

## 志願変更と満足度

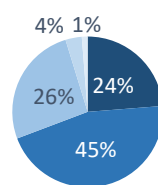
同一高校・同一学科



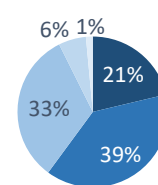
別の高校・同一学科



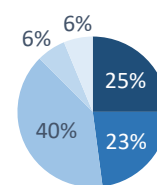
同一高校・別の学科



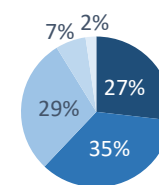
別の高校・別の学科



同一高校・別課程



別の高校・別課程



■ A (とても満足) ■ B (満足) ■ C (普通) ■ D (不満) ■ E (とても不満)

### 3 出口に関する各種資料

特色ある県立高校づくり懇談会 第2回

高校教育課

# 県内高校生の進路状況(R4. 3卒業生)

(全日制・定時制)

高校教育課

(単位:人、%)

15

高校 卒業生 (R4.3)	学校種別 割合	人数	県立の 学科別 割合		学科ごとの進路状況 割合	内訳			就職先					
			人数	人数		人数	進学等	就職	県外	県内				
											進学等	就職		
17,397	公立 81%	14,126	普通科 69%	9,779	普通科 65%	9,147	90%	10%	6%	94%				
					特色学科 4%		8,273	874	50	824				
			職業科 31%	4,347	農業科 6%	906	61%	39%	7%	93%				
					工業科 9%		1,323	553	353	24	329			
					商業科 7%			1,054	50%	50%	19%	81%		
					家庭科 1%				141	664	659	123	536	
					総合学科 7%					923	66%	34%	5%	95%
					700						354	17	337	
			71%	29%	59%	41%								
			100	41	24	17								
77%	23%	13%	87%											
708	215	28	187											
私立 19%	3,271				合計	82%	18%	11%	89%					
						11,620	2,506	272	2,234					

(注1) 令和4年度学校基本調査等をもとに作成 (注2) 進学等には進学準備、家居を含む

# 令和4年度公立高等学校卒業者の進路状況について

学びの改革支援課

令和5年3月末現在

- ・四年制大学全体の進学者は、45.9%であり、統計の残っている平成19年度以降で一番高い進学率。昨年度より1.7%増加。
- ・国公立大学への進学者の割合は、昨年度同様の14.3%であり、統計の残っている平成19年度以降で一番高い割合を維持。
- ・進路状況の概況は、四年制大学への進学者、就職者の割合が増加し、短期大学、専修学校等への進学者、予備校、家居等の割合が減少。
- ・進学努力継続者の割合は5.9%で、昨年度より0.2%減少。(平成29年度卒業生から6年連続して減少)

年度		卒業者 総数	四年制大学			短期大学 ②	大学短大 進学 ①+②	専修学校 等(海外 進学者含 む)	就職	予備校	家居等 (自宅学習 者含む。)	進学努力 継続者	
			国公立	私立	合計①								
令和 3年度	全 日 制	普通科	8,779	1,735	3,164	4,899	533	5,432	1,729	738	636	244	750
		職業科	3,365	49	558	607	263	870	1,056	1,364	13	62	27
		総合学科 特色学科	1,555	241	473	714	103	817	397	225	60	56	77
	定時制	427	1	25	26	28	54	111	179	1	82	2	
	合 計 (%)	14,126 (100)	2,026 (14.3)	4,220 (29.9)	6,246 (44.2)	927 (6.6)	7,173 (50.8)	3,293 (23.3)	2,506 (17.7)	710 (5.0)	444 (3.1)	856 (6.1)	
令和 4年度	全 日 制	普通科	8,340	1,659	3,207	4,866	424	5,290	1,519	747	536	248	686
		職業科	3,229	33	561	594	223	817	1,064	1,284	12	52	20
		総合学科 特色学科	1,505	230	472	702	80	782	386	228	73	36	85
	定時制	404	2	24	26	19	45	115	174	0	70	5	
	合 計 (%)	13,478 (100)	1,924 (14.3)	4,264 (31.6)	6,188 (45.9)	746 (5.5)	6,934 (51.4)	3,084 (22.9)	2,433 (18.1)	621 (4.6)	406 (3.0)	796 (5.9)	
令和4年度卒業者 対前年(%)増減			0.0	1.7	1.7	-1.1	0.6	-0.4	0.4	-0.4	-0.1	-0.2	

(注) 1 「進学努力継続者」は、予備校進学者及び「家居等」のうち自宅学習者の合計  
 2 全日制の「特色学科」は、理数科、国際教養科、スポーツ科学科、音楽科、探究科、学究科、国際観光科

《県内・県外進学・就職者数》

	四年制大学			短期大学			専門学校等			就職		
	県内	県外	計	県内	県外	計	県内	県外	計	県内	県外	計
3年度	1,416	4,830	6,246	688	239	927	1,837	1,456	3,293	2,298	208	2,506
%	22.7%	77.3%		74.2%	25.8%		55.8%	44.2%		91.7%	8.3%	
4年度	1,300	4,888	6,188	540	206	746	1,638	1,446	3,084	2,230	203	2,433
%	21.0%	79.0%		72.4%	27.6%		53.1%	46.9%		91.7%	8.3%	



# 都道府県別の高校生の卒業後の状況

公立高校と私立高校の実績 (R4.3卒業生)

高校教育課

都道府県	高卒者数	大学				その他			就職者数			うち		
		進学数	短大	進学率	順位	進学数	進学率	順位	就職者数	就職率	順位	県内就職者	県内就職率	順位
北海道	38,179	17,639	1,414	49.9%	33	10,059	26.3%	5	7,188	18.8%	24	6,732	93.7%	3
青森県	10,337	4,737	497	50.6%	31	2,053	19.9%	35	2,521	24.4%	10	1,583	62.8%	45
岩手県	10,017	4,085	491	45.7%	43	2,542	25.4%	9	2,556	25.5%	6	1,866	73.0%	37
宮城県	18,434	9,097	787	53.6%	27	4,096	22.2%	25	3,819	20.7%	15	3,173	83.1%	20
秋田県	7,055	2,924	466	48.1%	38	1,496	21.2%	29	1,940	27.5%	3	1,471	75.8%	36
山形県	8,998	3,924	462	48.7%	34	2,137	23.7%	15	2,272	25.3%	7	1,823	80.2%	29
福島県	15,242	6,519	811	48.1%	37	3,402	22.3%	24	3,955	25.9%	5	3,316	83.8%	19
茨城県	23,813	12,454	528	54.5%	25	5,449	22.9%	20	4,295	18.0%	28	3,741	87.1%	16
栃木県	16,409	8,300	657	54.6%	24	3,481	21.2%	28	3,222	19.6%	22	2,641	82.0%	25
群馬県	16,236	8,470	688	56.4%	17	3,754	23.1%	19	2,693	16.6%	30	2,410	89.5%	11
埼玉県	54,053	32,130	1,964	63.1%	7	11,418	21.1%	30	6,083	11.3%	42	4,403	72.4%	39
千葉県	46,852	27,354	1,318	61.2%	10	10,640	22.7%	22	5,283	11.3%	41	4,314	81.7%	26
東京都	98,713	68,782	1,636	71.3%	1	16,183	16.4%	46	5,160	5.2%	47	4,581	88.8%	12
神奈川県	64,786	40,847	1,856	65.9%	4	12,621	19.5%	36	4,885	7.5%	45	4,034	82.6%	22
新潟県	17,172	7,935	646	50.0%	32	5,187	30.2%	2	2,741	16.0%	35	2,496	91.1%	7
富山県	8,517	4,167	585	55.8%	19	1,772	20.8%	32	1,593	18.7%	25	1,518	95.3%	2
石川県	9,995	5,405	579	59.9%	11	1,760	17.6%	44	1,838	18.4%	26	1,660	90.3%	8
福井県	6,705	3,670	303	59.3%	14	1,159	17.3%	45	1,312	19.6%	23	1,183	90.2%	9
山梨県	7,541	4,149	333	59.4%	12	1,760	23.3%	17	1,102	14.6%	37	953	86.5%	17
長野県	17,397	8,064	1,220	53.4%	28	4,444	25.5%	8	2,791	16.0%	34	2,512	90.0%	10
岐阜県	16,916	9,021	971	59.1%	15	3,032	17.9%	41	3,490	20.6%	16	2,648	75.9%	35
静岡県	30,164	15,786	994	55.6%	21	6,342	21.0%	31	5,959	19.8%	21	5,442	91.3%	5
愛知県	60,818	35,580	1,798	61.5%	9	10,878	17.9%	42	10,332	17.0%	29	9,868	95.5%	1
三重県	14,607	7,097	659	53.1%	29	2,701	18.5%	40	3,645	25.0%	9	3,201	87.8%	15
滋賀県	12,108	6,618	572	59.4%	13	2,314	19.1%	38	1,993	16.5%	31	1,820	91.3%	6
京都府	21,821	14,670	824	71.0%	2	3,543	16.2%	47	1,500	6.9%	46	1,233	82.2%	23
大阪府	68,065	42,240	2,929	66.4%	3	13,087	19.2%	37	6,627	9.7%	44	6,067	91.5%	4
兵庫県	42,454	26,515	1,390	65.7%	5	8,008	18.9%	39	5,032	11.9%	40	4,280	85.1%	18
奈良県	10,939	6,401	463	62.7%	8	1,948	17.8%	43	1,134	10.4%	43	760	67.0%	42
和歌山県	7,816	4,016	333	55.6%	20	1,712	21.9%	26	1,433	18.3%	27	1,110	77.5%	33
鳥取県	4,679	1,910	310	47.4%	40	1,226	26.2%	6	1,078	23.0%	13	851	78.9%	30
島根県	5,554	2,485	214	48.6%	35	1,442	26.0%	7	1,137	20.5%	17	897	78.9%	31
岡山県	16,274	8,095	676	53.9%	26	3,530	21.7%	27	3,244	19.9%	19	2,661	82.0%	24
広島県	22,196	13,429	663	63.5%	6	4,475	20.2%	33	2,885	13.0%	39	2,548	88.3%	13
山口県	10,260	4,065	490	44.4%	45	2,446	23.8%	13	2,874	28.0%	1	2,387	83.1%	21
徳島県	5,742	3,081	196	57.1%	16	1,142	19.9%	34	1,145	19.9%	18	893	78.0%	32
香川県	8,069	4,094	348	55.1%	22	1,901	23.6%	16	1,322	16.4%	32	1,163	88.0%	14
愛媛県	10,536	5,334	455	54.9%	23	2,373	22.5%	23	2,093	19.9%	20	1,703	81.4%	27
高知県	5,536	2,644	212	51.6%	30	1,482	26.8%	4	905	16.3%	33	659	72.8%	38
福岡県	39,841	20,436	1,834	55.9%	18	9,093	22.8%	21	6,341	15.9%	36	5,156	81.3%	28
佐賀県	7,440	3,087	314	45.7%	42	1,723	23.2%	18	2,071	27.8%	2	1,359	65.6%	43
長崎県	11,283	4,898	484	47.7%	39	2,690	23.8%	12	2,833	25.1%	8	2,048	72.3%	40
熊本県	14,388	6,200	465	46.3%	41	3,607	25.1%	10	3,452	24.0%	11	2,161	62.6%	46
大分県	9,417	3,858	682	48.2%	36	2,312	24.6%	11	2,126	22.6%	14	1,636	77.0%	34
宮崎県	9,272	3,729	395	44.5%	44	2,203	23.8%	14	2,416	26.1%	4	1,511	62.5%	47
鹿児島県	13,764	4,974	896	42.6%	47	3,744	27.2%	3	3,218	23.4%	12	2,083	64.7%	44
沖縄県	13,820	5,674	445	44.3%	46	4,315	31.2%	1	1,801	13.0%	38	1,274	70.7%	41
合計	990,230	546,589	37,253	59.0%		208,682	21.1%		149,335	15.1%		123,829	82.9%	

※順位は、割合に対する順位

長野県の農業科・工業科・商業科等の卒業生の産業大分類別就職割合と全国平均比較

高校教育課 (単位：人、%)

18

区分	総数	一次産業		二次産業			三次産業																
		農 業 、 林 業	漁 業	砂 利 、 採 取 業	鉱 業 、 採 石 業	建 設 業	製 造 業	熱 電 ・ ガ ス ・ 水 道 業	情 報 通 信 業	運 輸 業 、 郵 便 業	卸 売 業 、 小 売 業	金 融 業 ・ 保 険 業	物 品 動 産 貸 借 業	技 術 研 究 ・ 専 門 業	学 習 支 援 業	飲 食 ・ 宿 泊 業	業 生 活 ・ 娯 楽 業	学 習 支 援 業	医 療 、 福 祉	複 合 サ ー ビ ス 事 業	サ ー ビ ス 業 ( 他 に 分 類 さ れ な い も の )	公 務 員 ( 他 に 分 類 さ れ な い も の )	左 記 以 外 の も の
農業科	355	15	-	-	41	190	-	2	16	14	-	2	-	15	11	-	9	5	9	21	5		
	割合	4.2%	0.0%	0.0%	11.5%	53.5%	0.0%	0.6%	4.5%	3.9%	0.0%	0.6%	0.0%	4.2%	3.1%	0.0%	2.5%	1.4%	2.5%	5.9%	1.4%		
	全国平均	5.6%	0.1%	0.1%	9.2%	38.6%	0.3%	0.4%	3.9%	12.6%	0.3%	0.3%	1.4%	4.2%	4.0%	0.3%	4.6%	2.7%	2.9%	7.6%	0.9%		
工業科	657	1	-	-	111	385	35	5	19	19	1	1	12	4	2	-	4	2	22	34	-		
	割合	0.2%	0.0%	0.0%	16.9%	58.6%	5.3%	0.8%	2.9%	2.9%	0.2%	0.2%	1.8%	0.6%	0.3%	0.0%	0.6%	0.3%	3.3%	5.2%	0.0%		
	全国平均	0.2%	0.1%	0.3%	18.9%	52.5%	3.1%	1.2%	4.2%	5.0%	0.1%	0.5%	2.7%	0.6%	0.5%	0.0%	0.5%	0.3%	4.3%	4.6%	0.5%		
商業科	359	1	-	-	11	186	4	9	13	38	6	-	6	20	10	-	18	13	6	18	-		
	割合	0.3%	0.0%	0.0%	3.1%	51.8%	1.1%	2.5%	3.6%	10.6%	1.7%	0.0%	1.7%	5.6%	2.8%	0.0%	5.0%	3.6%	1.7%	5.0%	0.0%		
	全国平均	0.4%	0.1%	0.1%	4.1%	35.4%	1.1%	2.0%	5.9%	16.8%	4.4%	1.2%	2.2%	3.2%	3.6%	0.4%	5.2%	3.5%	3.6%	6.0%	0.6%		
家庭科	70	-	-	-	1	23	-	-	1	7	-	-	-	29	3	1	3	-	-	2	-		
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	32.9%	0.0%	0.0%	1.4%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	41.4%	4.3%	1.4%	4.3%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%		
情報科	5	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
福祉科	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	10	-	-	1	-		
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	83.3%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%		
その他学科	13	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	1	5	-		
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	30.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	7.7%	7.7%	38.5%	0.0%		
総合学科	214	7	1	1	24	95	1	4	9	14	1	1	-	11	5	-	9	7	9	15	-		
	割合	3.3%	0.5%	0.5%	11.2%	44.4%	0.5%	1.9%	4.2%	6.5%	0.5%	0.5%	0.0%	5.1%	2.3%	0.0%	4.2%	3.3%	4.2%	7.0%	0.0%		
普通科	1,077	14	-	-	63	525	3	11	59	93	3	3	5	60	49	8	63	10	29	73	6		
	割合	1.3%	0.0%	0.0%	5.8%	48.7%	0.3%	1.0%	5.5%	8.6%	0.3%	0.3%	0.5%	5.6%	4.5%	0.7%	5.8%	0.9%	2.7%	6.8%	0.6%		
合計	2,407	38	1	1	251	1,413	43	31	117	185	11	7	24	140	80	9	117	38	76	169	11		

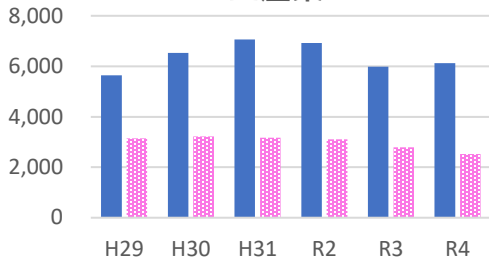
(注1) 令和4年度学校基本調査の「高等学校(全日制・定時制)卒業後の状況」をもとに作成

(注2) 令和4年3月卒業生 (注3) 私立も含む

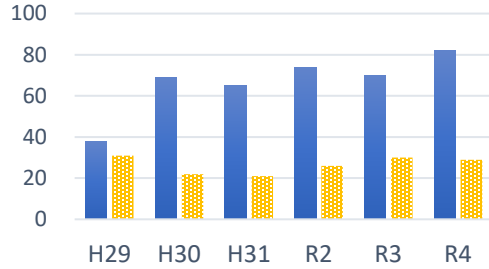
# 長野県内企業の高卒者に対する求人数・内定者数（H30～R4実績）

高校教育課

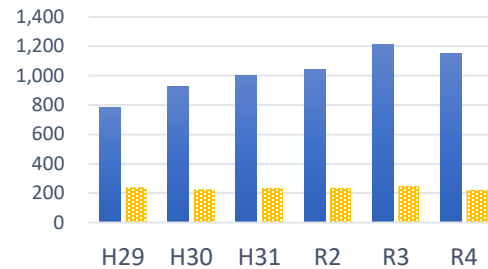
全産業



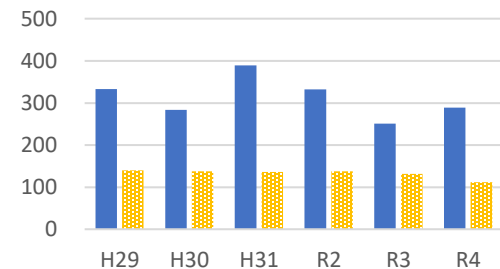
農林漁業



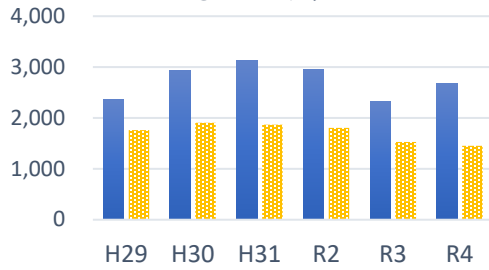
建設



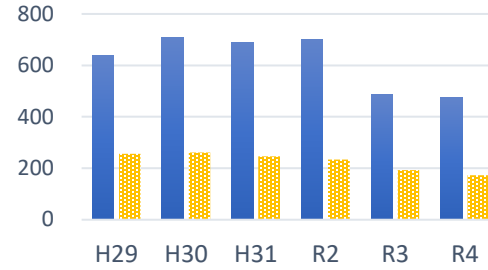
運輸・郵便



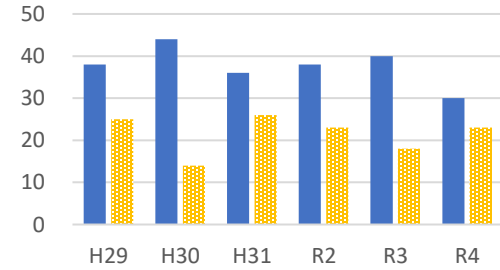
ものづくり



サービス



情報通信

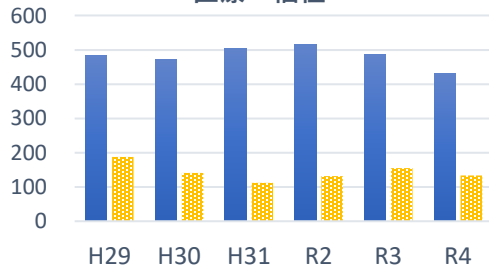


求人数  
内定者数

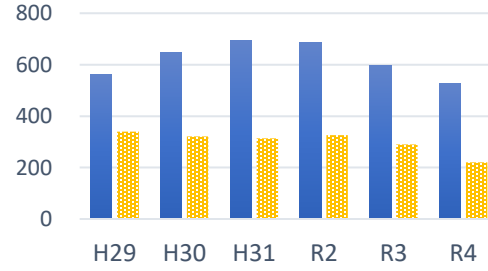
出典：長野労働局

単位：人

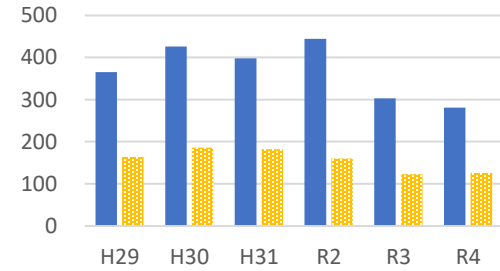
医療・福祉



卸売・小売



宿泊・飲食



## 4 中学生・高校生と保護者のニーズ

高校教育課

## 中学生・高校生のニーズ

高校教育課調べ

- ・中学生のR2年度進路状況：進学99% 就職1%
- ・中学生進路希望調査(H30～R4平均) 普通科：職業科≒7：3
- ・定員充足率(H29～R3平均) 普通科：専門学科：総合学科＝96.8%：95.8%：96.7%

### 高1 進学意識調査 (R4.8) 「高校選択の際大切にしたこと」

(高1 全生徒対象 回答率79.0% 回答数11,032件 複数回答)

## 普通科

- 1 雰囲気が良い(38%)
- 2 自宅から近い(37%)
- 3 合格できそう(35%)
- 4 大学進学に有利(27%)
- 5 授業についていける(24%)

## 農業科

- 1 特色があるから(48%)
- 2 自宅から近い(34%)
- 3 希望職種に関連(31%)
- 4 雰囲気が良い(27%)
- ⋮
- 6 合格できそう(25%)

## 工業科

- 1 希望職種に関連(48%)
- 2 特色があるから(40%)
- 3 就職に有利(40%)
- 4 自宅から近い(32%)
- 5 合格できそう(20%)

## 商業科

- 1 特色があるから(37%)
- 2 就職に有利(36%)
- 3 自宅から近い(35%)
- 4 雰囲気が良い(28%)
- 5 合格できそう(27%)

→ 職業科については、学校独自の特色や就職先を意識して高校を選ぶ生徒が多い

## 保護者のニーズ

(県内800人以上回答のアンケート)

## 進学させたい学科

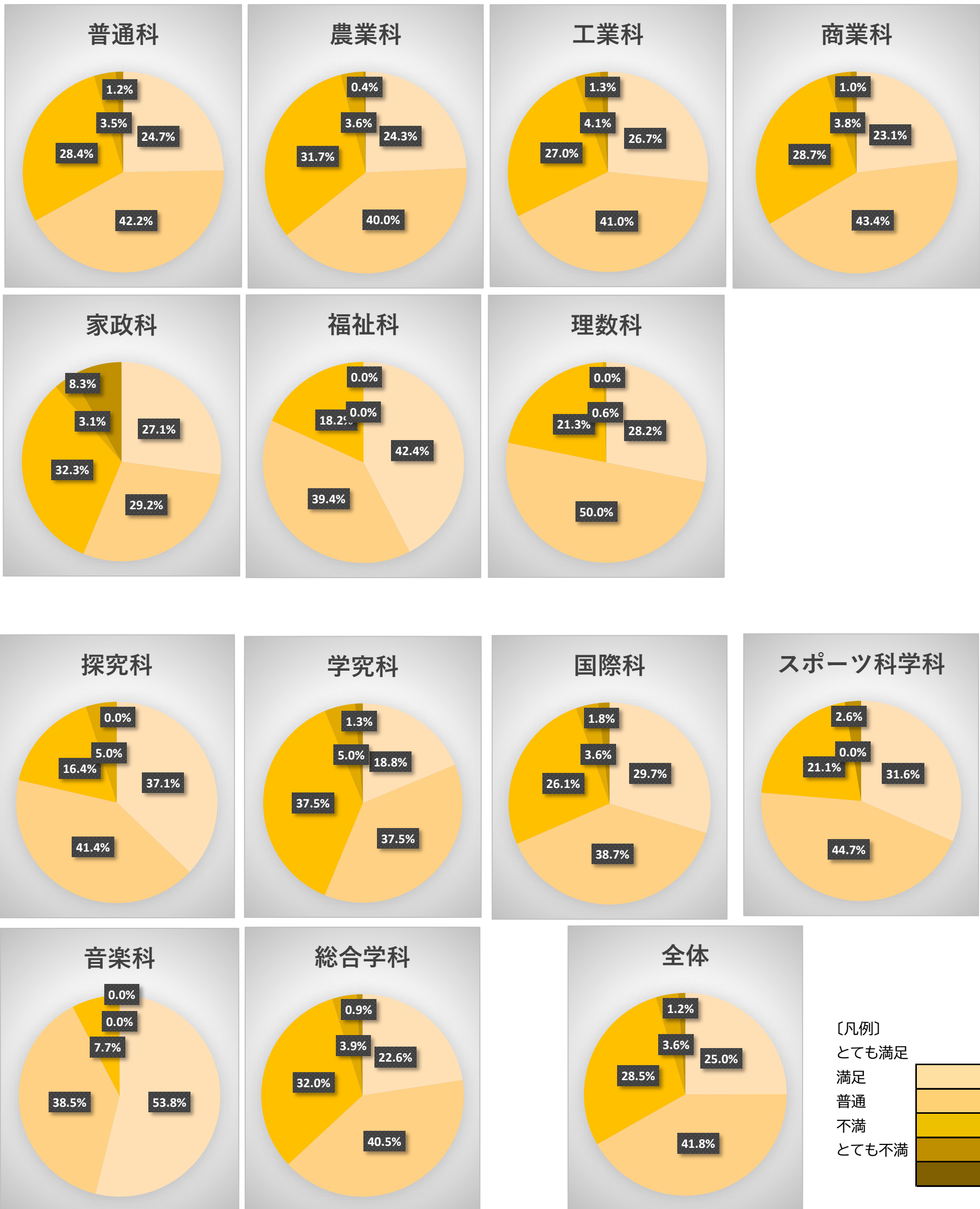
- 子どもの希望(55%)
- 普通科(23%)
- わからない(6%)

※単一回答

## 高校選択で重視したこと

- 雰囲気 (67.5%)
- 将来の仕事関連 (54.4%)
- 自宅から近い (52.7%)
- 特色がある (48.3%)
- 大学進学に有利 (42.2%)
- 授業についていける (34.2%)

※複数回答



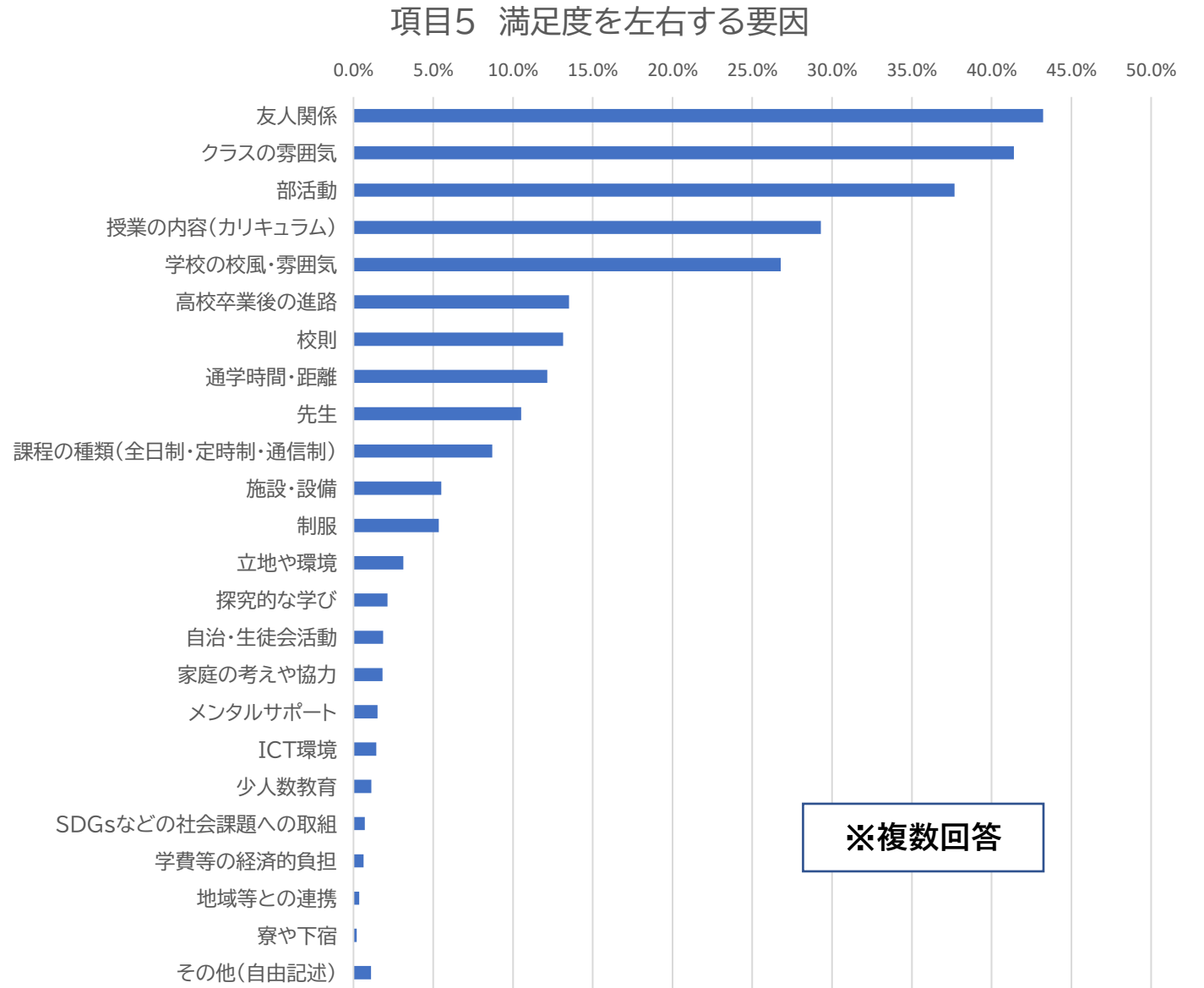
高1進学意識調査（R4.8） 満足度を左右する要因

再掲

高校教育課

項目5 満足度を左右する要因	度数	%
友人関係	4769	43.2%
クラスの雰囲気	4568	41.4%
部活動	4156	37.7%
授業の内容(カリキュラム)	3233	29.3%
学校の校風・雰囲気	2955	26.8%
高校卒業後の進路	1491	13.5%
校則	1449	13.1%
通学時間・距離	1340	12.1%
先生	1160	10.5%
課程の種類(全日制・定時制・通信制)	959	8.7%
施設・設備	608	5.5%
制服	591	5.4%
立地や環境	344	3.1%
探究的な学び	235	2.1%
自治・生徒会活動	205	1.9%
家庭の考えや協力	201	1.8%
メンタルサポート	166	1.5%
ICT環境	158	1.4%
少人数教育	124	1.1%
SDGsなどの社会課題への取組	78	0.7%
学費等の経済的負担	69	0.6%
地域等との連携	39	0.4%
寮や下宿	23	0.2%
その他(自由記述)	122	1.1%

22



## 5 県内産業界等へのヒアリング結果

高校教育課

### 1. 概要

特色ある県立高校づくり懇談会の第2回目の議題である県立高校の配置や学科構成について、議論の参考とするため、産業界の皆様からヒアリングを実施

### 2. ヒアリング時期：令和5年7月

### 3. ヒアリング対象：医療、看護、介護、経済界、観光、農業、林業、建設の代表

### 4. ヒアリング結果

#### (1) 業界の現状

##### ○ 現在の採用状況と今後の見込み等

<多数あった意見>

現在も十分ではなく、今後も不足する見込み

<特徴的な意見>

- ・医療：足りてはいるが地域による偏りが大きいと思う。
- ・看護：今後も高齢化社会が進むので足りなくなる。
- ・介護：国の人員基準を満たさなければならず、恒常的に人手不足
- ・製造：他社の募集拡大や少子化の影響もあり厳しい状況が続く見込み
- ・金融：高卒大卒を問わずシステム人材の強化をしていく方針。
- ・観光：インバウンド拡大もあり人手不足は続くと思う。
- ・農業：十分な採用はできていない。今後も高卒採用には期待を寄せている。
- ・林業：毎年10人いるかいないか程度。慢性的に不足している。
- ・建設：業界のデジタル化も見据え、情報処理能力の高い学科からの募集も検討

##### ○ 高卒採用に向けた取組状況

<多数あった意見>

職場体験、インターンシップ、学校訪問、就職セミナー、ホームページ等での広報

<特徴的な意見>

- ・介護：ボランティア体験の受入れ
- ・製造：初任給アップ、育成体制の強化、綺麗なトイレ整備
- ・建設：奨学金財団を設立し援助

## (2) 高卒採用に関する現状と課題

### ○ 重視する能力

<多数あった意見>

コミュニケーション能力、主体性、意欲、向上心、自ら考えて行動する力、協調性

<特徴的な意見>

- ・医療：向上心、忍耐力、倫理感
- ・看護：想像力（相手の感情、要求を読み取る力）
- ・介護：協調性（看護師、栄養士、理学療法士、作業療法士等との連携が必要）
- ・製造：国際社会での競争を視野に入れた骨太な若者、知的好奇心
- ・観光：目的意識を持っている者
- ・農業：明るく元気な学生
- ・林業：地元への興味・関心
- ・建設：真面目、頑張る力

### ○ 望ましい知識・資格等

- ・医療：国家資格取得が必要なため学力は必要
- ・看護：国家資格取得が必要なため基礎学力（国・数・英）
- ・介護：介護福祉士、実務者研修、初任者研修
- ・製造：簿記、ビジネス文書実務検定、フォークリフト、電気工事士
- ・金融：情報系の専門スキル
- ・観光：危険物取扱者、ボイラー技士、語学等
- ・農業：農業技術、農機具の整備技術、経理・簿記の知識、毒劇物取扱者、フォークリフト
- ・林業：マニュアル車の運転免許
- ・建設：2級土木・建築施工管理技士

### ○ 高卒採用者に対して足りないと感じている点

- ・看護：生活体験が足りないと思う
- ・介護：コミュニケーション能力
- ・製造：考えて行動すること
- ・金融：具体的に何をやりたいのか定まっていない
- ・農業：おとなしい人が多い印象
- ・建設：勤労意欲



### (3) 県立高校への要望

#### ○ 学科の配置・募集定員等

- ・特別なコースを設置しなくてもやりたい生徒は目指すと思う。但し教員が進路について、いろいろな話をしてあげることが大事（医療）
- ・介護関連の資格所得や実務研修まで実施できる学科が必要（介護）
- ・福祉系は若干少ないように感じる。再編で減らさないで欲しい（介護）
- ・グローバルに生きる世代として職業科を増やして欲しい（製造）
- ・総合技術校はマルチに活躍できる人材育成という点で評価できるが、専門性が薄まってしまいうことも危惧される（製造）
- ・社会の変化と産業の就業割合にあわせて見直すべき（製造）
- ・偏差値が高い高校は定員が多いと思う（製造）
- ・建設系専門学科（土木・建築）の確保をお願いしたい（建設）

#### ○ 職業教育等の充実

- ・インターンシップとキャリア教育の推進（製造）
- ・地域の探究的な学びを深めれば就職に生かせるし、地域にプライドを持てる（林業）
- ・卒業後資格取得につながるカリキュラムにして欲しい（建設）
- ・総合学科での専門性のスキルも高めて欲しい（建設）

#### ○ 高度化する知識・技術への対応

- ・IT教育の充実とIT環境の整備（製造、建設）
- ・教員研修の充実（製造）
- ・専門的な学びへの外部講師の活用も考えていくべき（製造）

#### ○ 進路指導のあり方

- ・看護業界を目指す子への後押しとなる動機付けをお願いしたい（看護）
- ・大学の看護学部だけでなく看護専門学校の良さも教えてあげて欲しい（看護）
- ・教員に福祉業界を理解してもらい生徒の就職に結びつく指導をお願いしたい（介護）
- ・地元に残るように動いてほしい（製造）
- ・地元就職の魅力を伝えて欲しい（金融）
- ・林業のことが分かる教員を増やして欲しい（林業）

#### ○ 産業界に対する理解促進

- ・職業高校と企業の産学連携活動の強化（製造）
- ・在学中から地域や地域の産業ともっと関わることが大事（林業）
- ・教員と企業との意見交換の場を増やす（建設）

#### ○ その他

- ・高校時代はいろいろな友達と話をし将来のことをよく考えることが重要（医療）
- ・スポーツ体験も仕事に活かせると思う（観光、看護）
- ・教員の人事異動を長期化し、特定の高校に貢献できる体制にした方がよい（製造）

## 6 教員アンケート結果

高校教育課

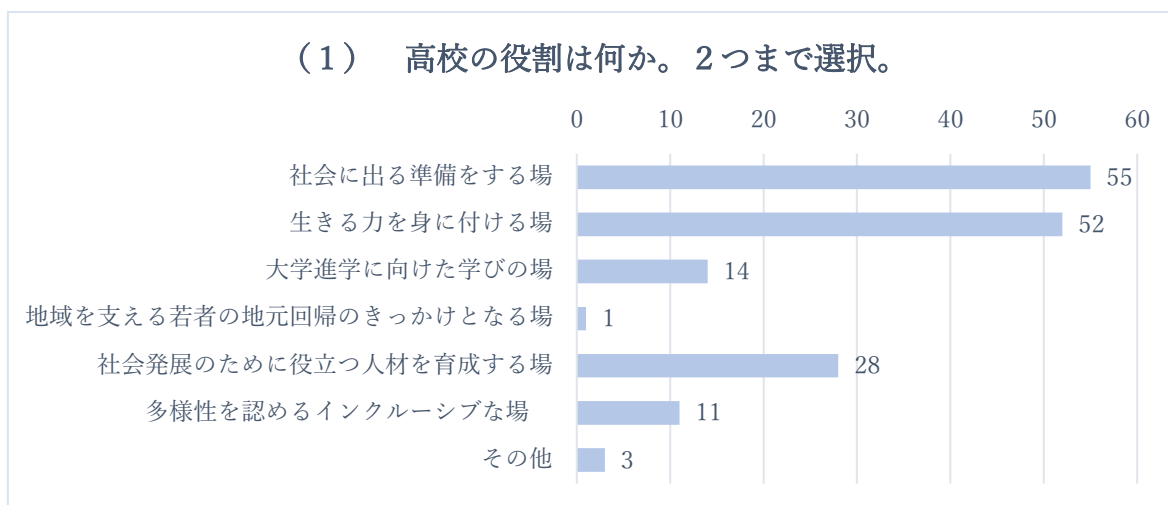
### 1 目的

特色ある県立高校づくり懇談会における意見交換の参考とするために、県教育委員会事務局内の学校教員を対象に、アンケートを行いました。(令和5年7月実施)

### 2 回答者(学校種別 単位:人)

小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
13	19	42	8	82

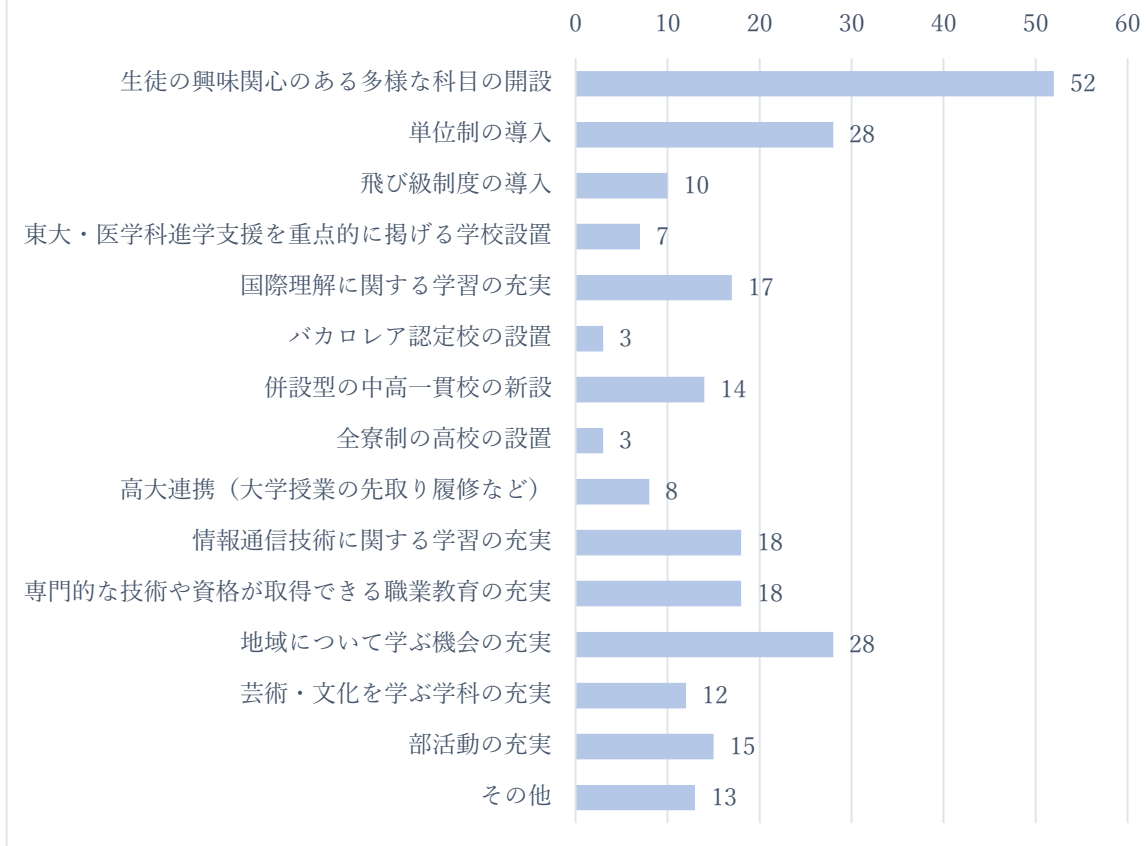
### 3 集計 (人)



#### 主な意見

- ・高校がどの生徒にとっても、これからの自分についてじっくり考えることができる場であってほしい。
- ・学力だけではなく、将来の生き方につながる経験がたくさんできる楽しい場。大学進学だけで考えていくのは苦しい。
- ・よりよく生きていくための準備をするのが高校の役割。
- ・社会人としての資質を育むことが大切だが、目の前のことに力を尽くすのも必要。
- ・自分の強みは自分以外の誰かから認められたり、違いを感じることで発見するものだと思うので、体験の機会を与えるのが学校の役割。
- ・希望する就職先、進学先に進むことだけをゴールとせず、幸せで安全な人生を送るため自分自身で選択ができる力をつけることが高校の役割。
- ・成人年齢が18歳となったことを考えると、社会人になるための準備、よりよく生きていくための準備をするのが高校の役割。よりよく生きていくことを学んだうえで、自身の進路実現を考えていくことが大事。いわゆる「良い大学」に行っても、よりよく生きることを学んでいなければ本末転倒。高校は社会に出ていく準備をする最終段階の役割を担っているのではないか。

## (2) どんな高校(特色)が必要か



### 主な意見

- ・生徒の興味関心を引き出すために様々な体験ができる学校があればいい。
- ・科目選択をより柔軟にできるようになることが必要。
- ・生徒の興味関心によって、様々な選択肢があるということも重要。一方で、変化の激しい時代だからこそ、様々な教科を多岐にわたって学び、教養を身に付けることも大切。何が役に立つかわからないからこそ、様々なことを学んでおくのが良い。
- ・自分にとっての興味関心がある学びを選べることが重要。地域を学ぶだけでなく、地域の人・企業人・NPO法人にかかわる人々など多様な人生観や生き方に触れて欲しい。
- ・「地域について学ぶ」というよりは、「地域を通して学ぶ」という形で、この地域の良さを実感しながら成長していくことで、地域への愛着が生まれるのではないか。
- ・高校が減少すると、生徒の選択肢が少なくなるため、寮は必要。

## 7 公立高校の配置図

特色ある県立高校づくり懇談会 第2回

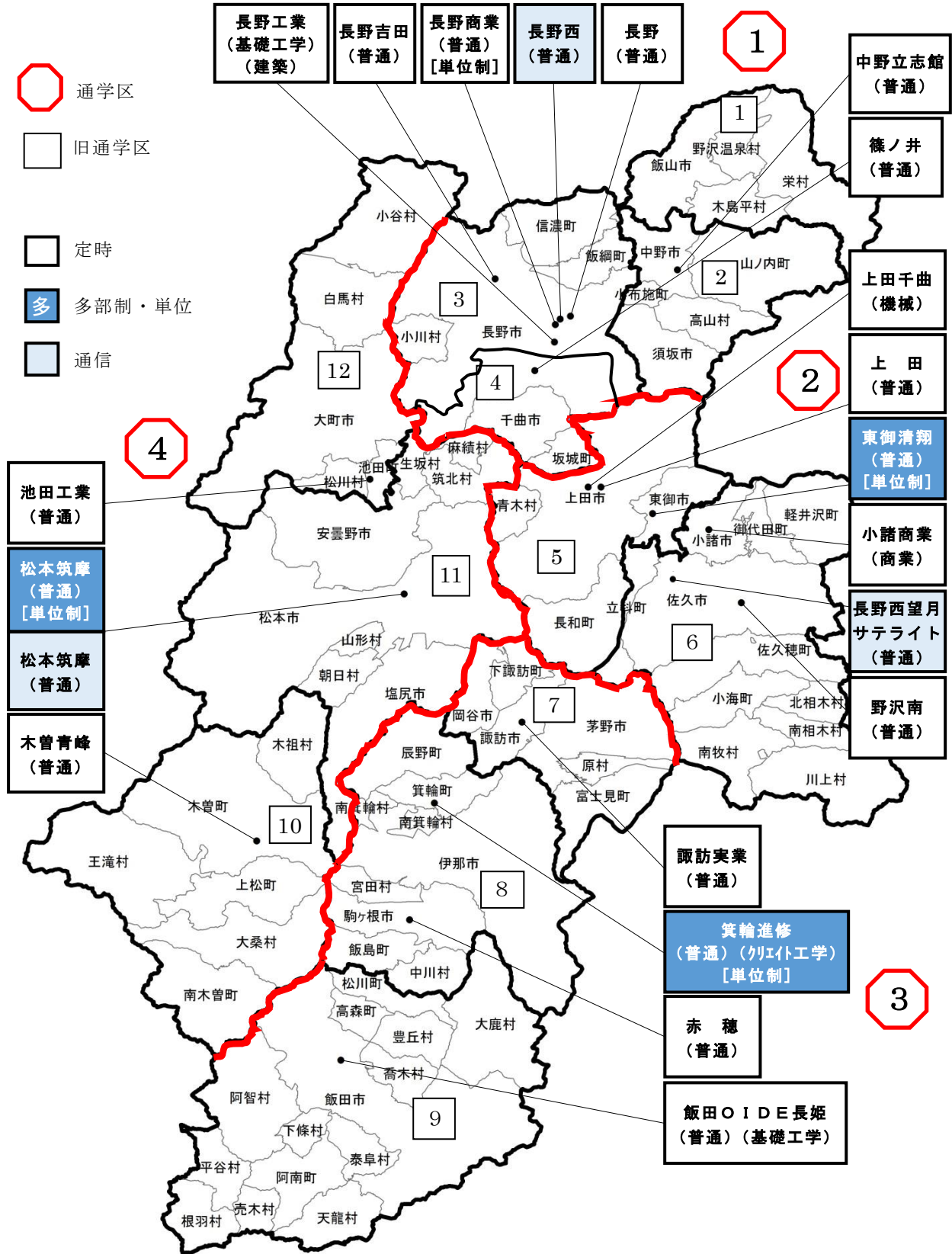
高校教育課



# 公立高等学校の配置図(定時制課程、通信制課程) R5

高校教育課

校数：21 校  
 生徒数：3,262 人  
 (※生徒数は R4)



※定時制課程：18 校 通信制課程：3 校 (サテライト含む)

※多部制・単位制課程：3 校





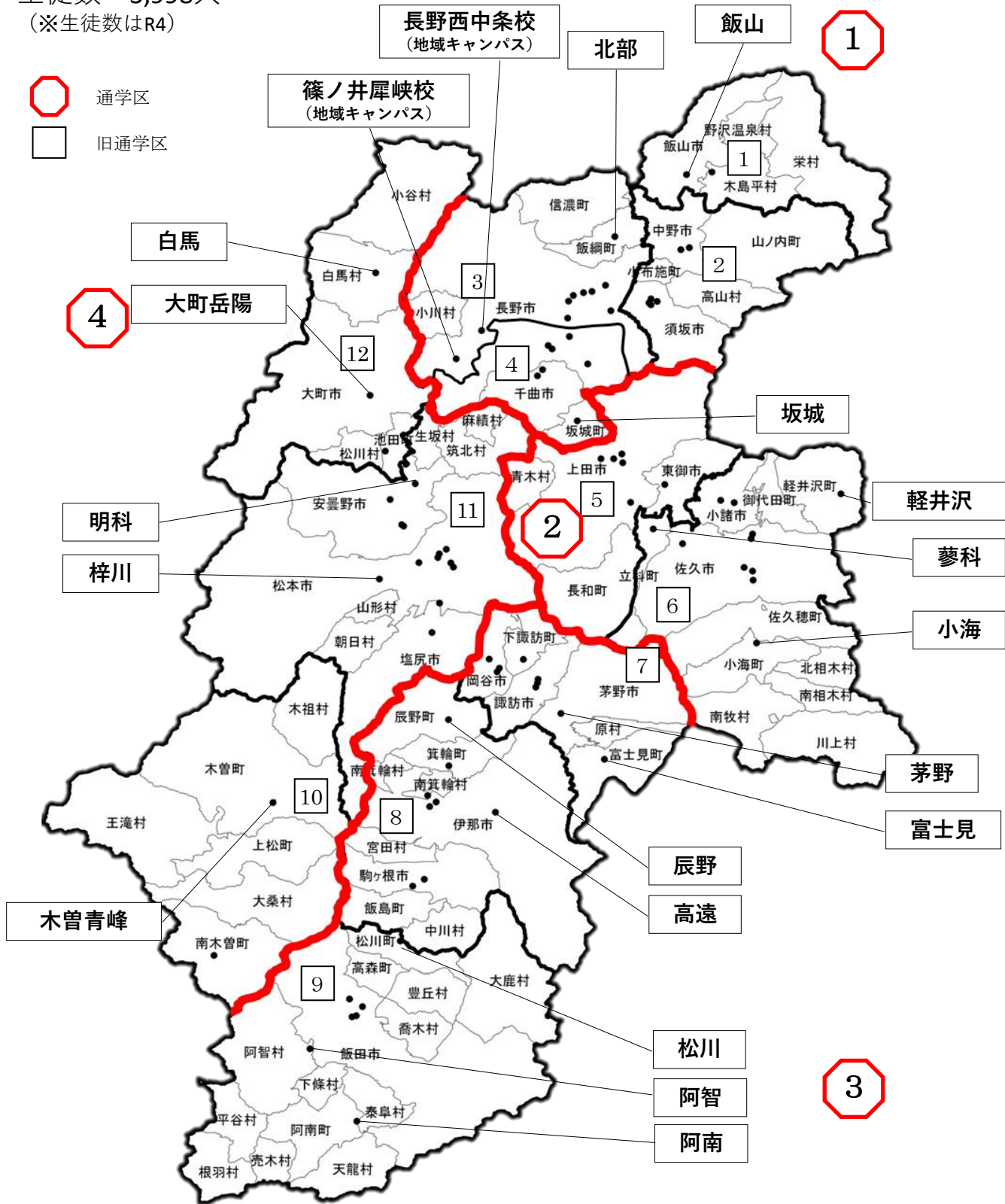




# 普通科を設置している公立高等学校(中山間地に存立) R5

校数：20校  
 生徒数：3,998人  
 (※生徒数はR4)

高校教育課

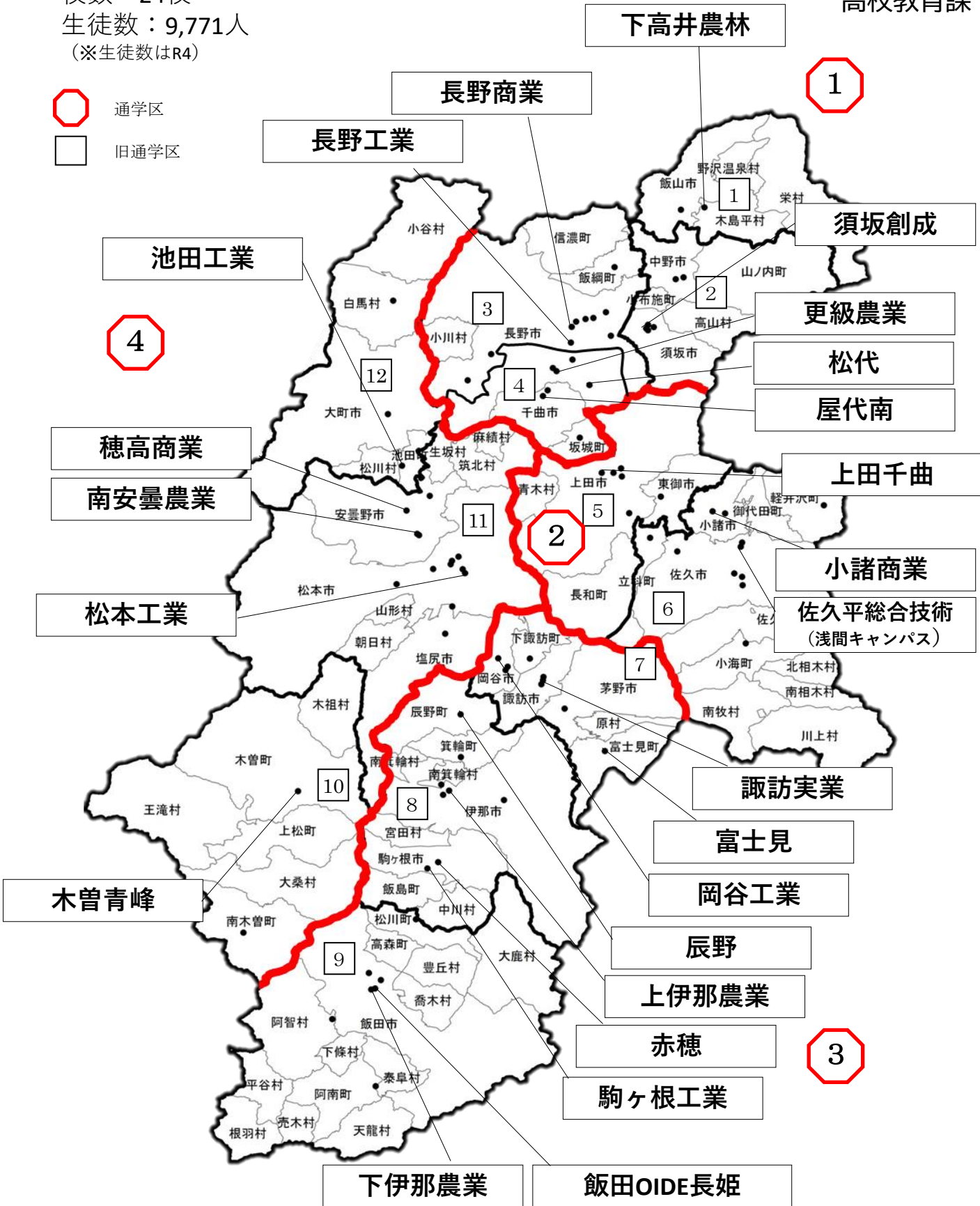


# 専門学科(農業科・工業科・商業科・家庭科)を設置している高等学校 R5 (全日制過程)

校数：24校  
生徒数：9,771人  
(※生徒数はR4)

高校教育課

- 通学区
- 旧通学区

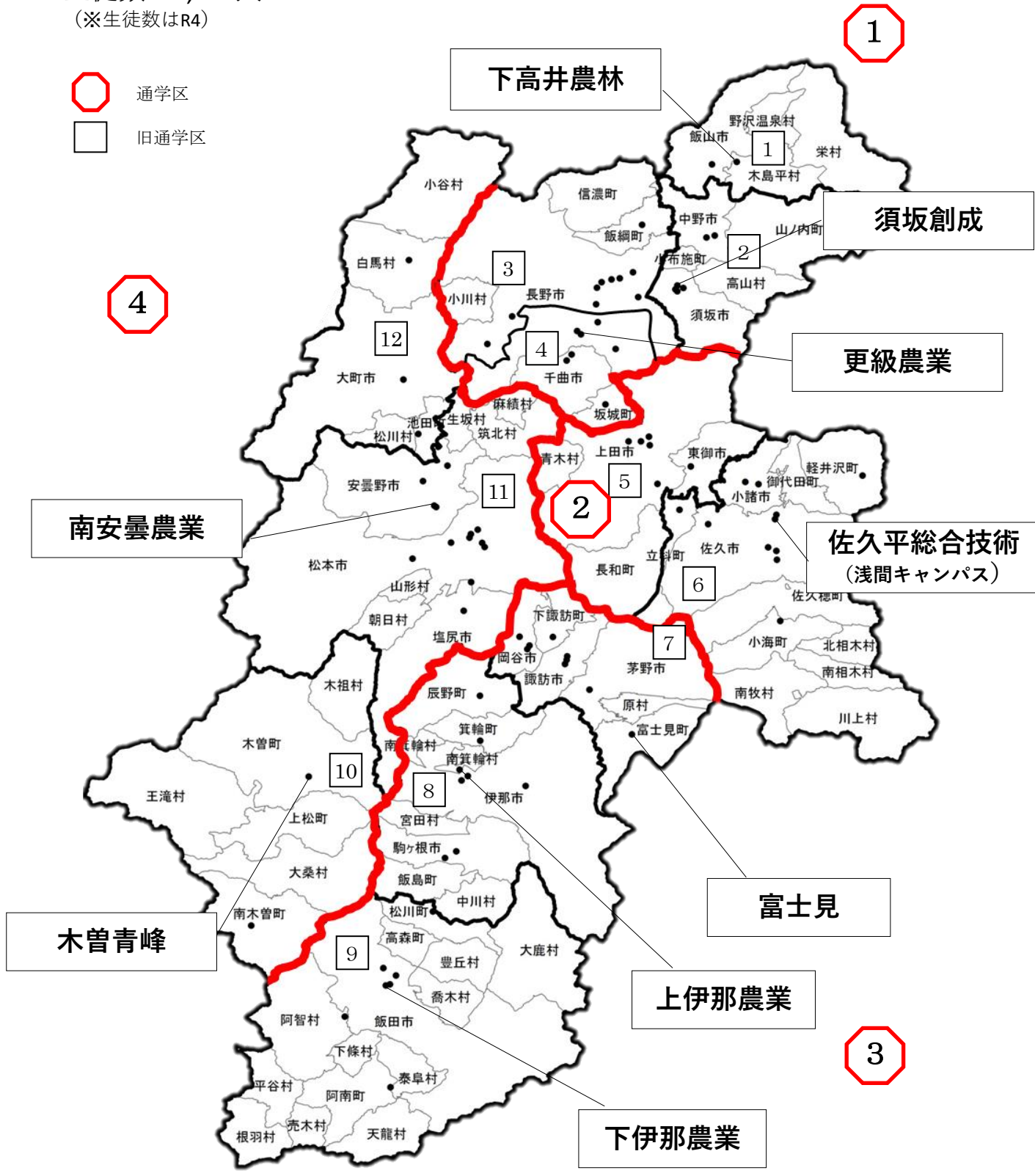


# 農業科を設置している高等学校 R5

高校教育課

校数：9校  
 生徒数：2,747人  
 (※生徒数はR4)

- 通学区
- 旧通学区





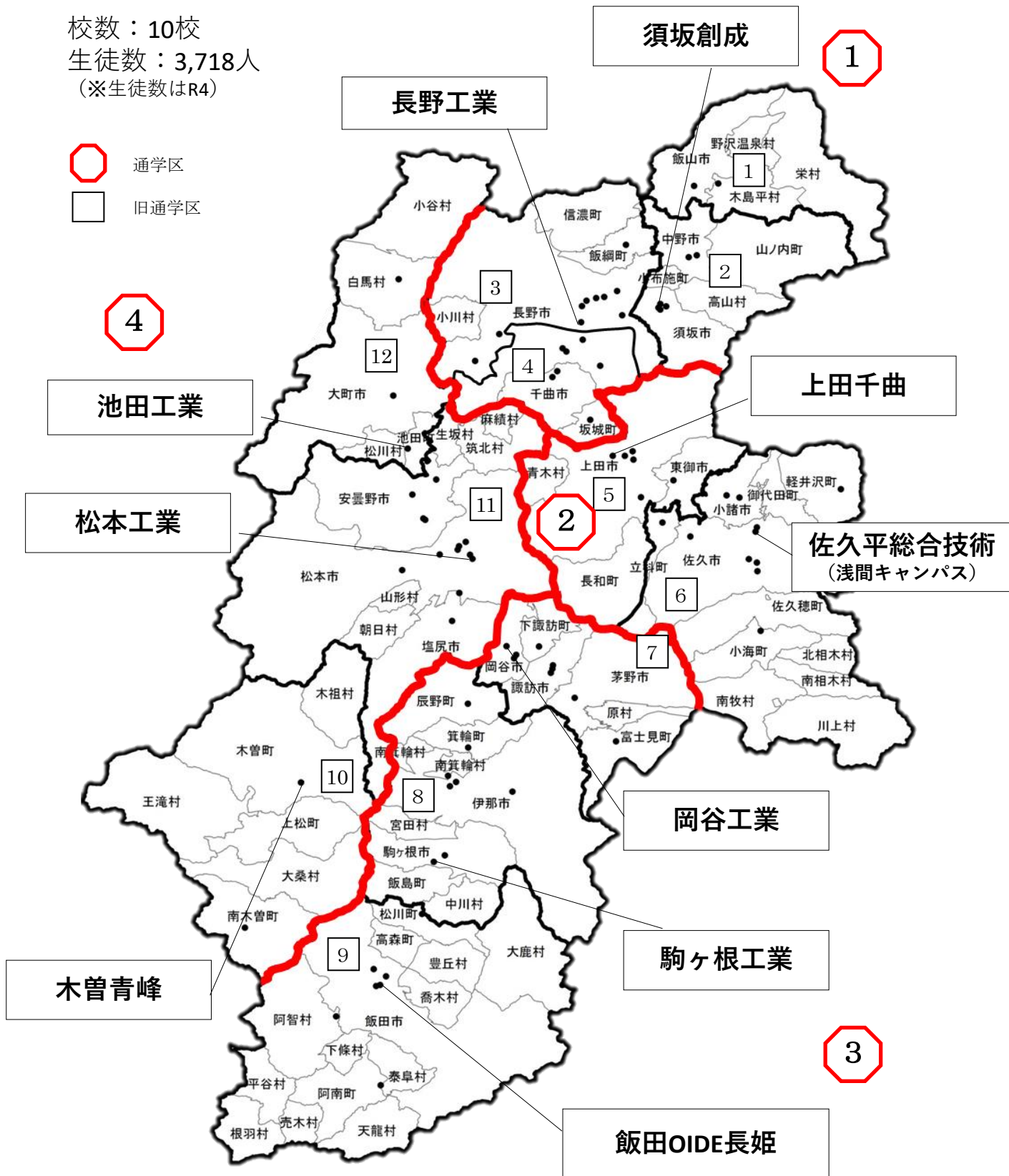


# 工業科を設置している高等学校 R5

高校教育課

校数：10校  
 生徒数：3,718人  
 (※生徒数はR4)

 通学区  
 旧通学区

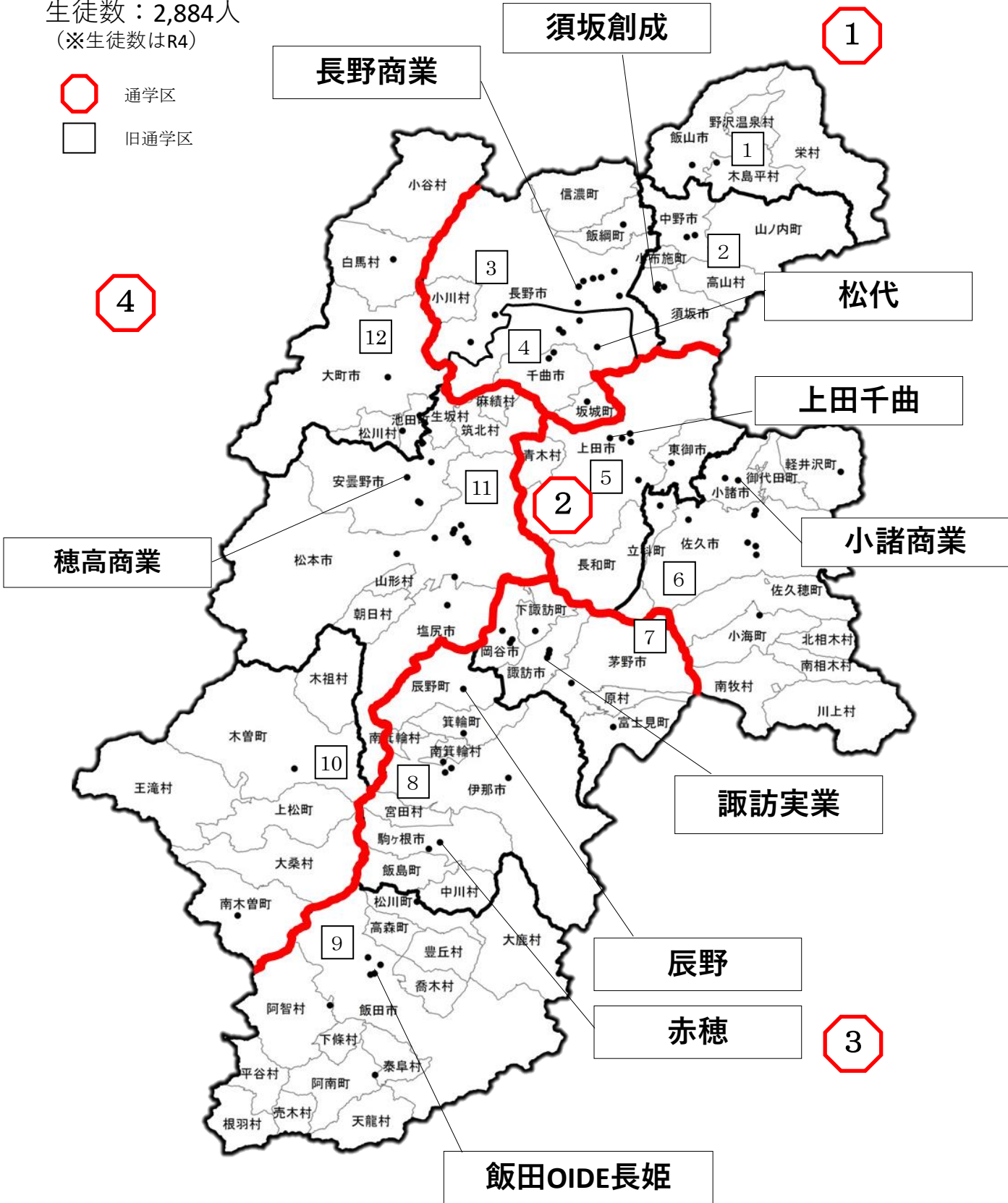


# 商業科を設置している高等学校 R5

高校教育課

校数：10校  
 生徒数：2,884人  
 (※生徒数はR4)

- 通学区
- 旧通学区



# 家庭科を設置している高等学校 R5

高校教育課

校数：3校  
 生徒数：422人  
 (※生徒数はR4)

- 通学区
- 旧通学区

1

4

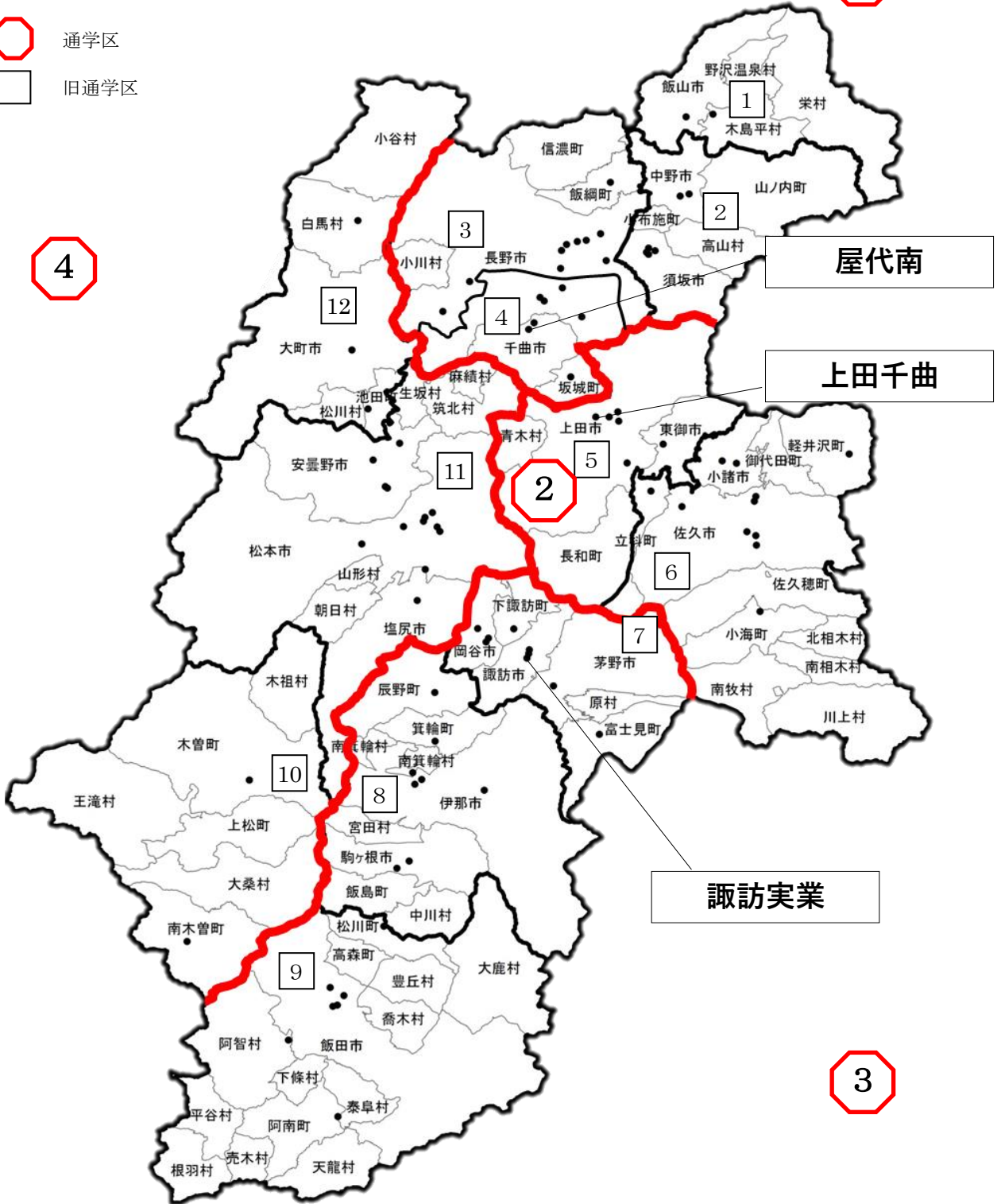
屋代南

上田千曲

2

諏訪実業

3





# 総合学科を設置している高等学校 R5

高校教育課

校数：6校  
 生徒数：2,654人  
 (※生徒数はR4)

- 通学区
- 旧通学区

